

平成28年度
年 報



岡山県立図書館

目次

I 沿革	2
1 県立図書館のあゆみ	2 歴代館長
II 平成28年度基本方針及び重点事項・組織概要	6
1 基本方針	5 職員一覧表
2 重点事項	6 職員数
3 平成28年度予算	7 施設概要
4 組織及び事務分掌	8 規程等の改廃
III 図書館協議会	12
1 委員名簿	2 開催状況
IV 平成28年度図書館運営・サービス概要	13
1 運営状況	(7) 資料の利用制限
(1) 概要	(8) 館内職員研修
(2) 第3次中期サービス目標の達成状況	2 サービス概要
(3) 県民に開かれた図書館の運営	(1) 県民への直接サービス
(4) 読書活動の推進	(2) 県内外図書館等への支援と連携
(5) ボランティア活動	(3) 図書館業務システム
(6) 図書館資料の収集	(4) 施設の貸出し
V 電子図書館の推進	21
1 デジタル岡山大百科	2 メディア工房
VI 平成28年度事業実績	22
1 県立図書館フェスタ	9 県内中高生による企画展示の実施状況
2 展示会等	10 ライブラリーシアター
3 おはなし会等	11 放送大学連携講座
4 メディア工房体験	12 岡山県環境保健センター連携講座
5 県立図書館とことん活用講座	13 ビジネス支援サービス
6 図書館職員等研修講座	14 その他
7 講師派遣事業	15 共催事業
8 ボランティア講座等	
VII 平成28年度統計	38
1 利用統計	(6) 一括貸出し
(1) 月別利用統計	(7) 他館借用
(2) 個人貸出統計	2 蔵書統計
(3) レファレンスサービス	(1) 館内用資料
(4) 障害者サービス	(2) 支援用図書
(5) 協力貸出し	
VIII 資料	45
1 第3次中期サービス目標概要	4 主なメディア報道
2 平成28年度来館者アンケート調査結果	5 平成28年度予約図書ランキング
3 教育記者クラブお知らせ一覧	
IX 関係団体	71
1 岡山県図書館協会	3 岡山県公共図書館協議会
2 岡山県読書推進運動協議会	

I 沿革

1 県立図書館のあゆみ

明治39年 3月24日	岡山県立戦捷記念図書館として岡山市石関町垂公園跡地に設立。
明治41年 3月 4日	岡山県立戦捷記念図書館の開館式実施。
大正12年 3月31日	新館竣工。(岡山市西中山下49番地。本館2階書庫4層、総坪数565.5坪)
大正12年 4月 1日	岡山県立戦捷記念図書館を岡山県立図書館と改称する。
昭和 8年10月 6日	中央図書館に指定される。
昭和20年 6月29日	戦災で全建物及び蔵書約16万冊を焼失する。
昭和21年10月 1日	岡山県立倉敷図書館開館。
昭和22年11月17日	岡山市石関町天神山に仮館舎を落成し、移転する。
昭和25年 3月23日	岡山県視聴覚ライブラリーが岡山市石関町天神山に落成する。
昭和25年12月 8日	CIE(民間情報教育局)図書館が岡山市石関町天神山に開館。
昭和26年 3月20日	岡山県中央図書館を岡山県立図書館と改称する。 岡山県立倉敷図書館を廃止し、県立図書館倉敷分館と改称する。
昭和27年 1月15日	移動図書館車(きび号)の巡回を開始する。
昭和27年 5月 7日	CIE図書館を岡山アメリカ文化センターと改称する。
昭和28年10月13日	岡山アメリカ文化センターを岡山県に移管し、岡山県日米文化センターを設置。
昭和32年 7月 9日	岡山県立図書館、視聴覚ライブラリー、日米文化センターをあわせて岡山県総合文化センターを設置する。
昭和36年 2月15日	岡山県総合文化センター新館建築のため岡山市東古松に移転し仮館舎で閲覧開始。
昭和37年 6月14日	岡山県総合文化センター新館落成開館式実施。
昭和37年 6月18日	新館一般公開閲覧開始する。 総務課、整理奉仕課、文化課、日米文化センターの4課を新設する。
昭和41年 9月 1日	へき地児童巡回文庫巡回を開始する。
昭和43年 3月31日	倉敷分館を廃止する。
昭和46年 2月25日	特許法改正による公開公報類閲覧所に指定される。
昭和47年 9月19日	日米文化センターの名称を国際課と改める。
昭和51年 9月20日	岡山県総合文化センター図書整備基金(基金額1億円)が設立される。
昭和51年12月 1日	身体障害者に対する図書の郵送貸出しを開始する。
昭和52年10月31日	岡山県立図書館創立70周年・岡山県総合文化センター設立20周年記念式実施。
昭和62年 8月 6日	岡山県総合文化センター再編整備検討委員会が設置される。
昭和62年12月26日	岡山県総合文化センター再編整備検討委員会から県教育長に答申される。
昭和63年 9月	巡回協力車の運行を試行する。
昭和63年 9月 8日	岡山県立図書館基本構想の策定を日本図書館協会へ委託する。
平成元年 3月31日	岡山県総合文化センター図書整備基金に23億円を繰り入れ、新たに岡山県図書館等整備基金(基金額24億円)が設立される。
平成元年 5月9日	岡山県立図書館基本構想(案)が岡山県教育委員会から公表される。

平成 2年 2月5日	岡山県立図書館・公文書館建設基本計画（案）が岡山県教育委員会・岡山県から公表される。
平成 5年 1月14日	岡山県立図書館・文書館基本設計が発表される。
平成 6年 2月17日	新県立図書館建設費が平成6年度予算で計上を見送られる。
平成 7年12月1日	旧中国四国農政局（岡山市天神町）に分室を設置する。
平成 8年 3月 1日	図書館部門にコンピュータシステムを導入する。
平成 8年 5月29日	市町村立図書館とのオンラインネットワークが始まる。
平成 9年 1月 1日	文化課視聴覚係が岡山県生涯学習センターへ移転する。
平成 9年 4月 1日	文化課、国際課を廃止し、普及課を新設する。
平成 9年 12月	新県立図書館の建設場所と基本計画の見直しが公表される。
平成10年 6月 4日	岡山市立丸之内中学校跡地を新県立図書館の建設候補地と決定する。 公開公報閲覧所が廃止される。
平成10年 9月 1日	分室を岡山市原尾島に移転する。
平成10年 9月 4日	岡山県立図書館基本構想が同基本構想策定委員会から県教育長に答申される。
平成11年 4月	ホームページを立ち上げ蔵書検索システムを公開する。
平成11年 7月15日	岡山県立図書館基本計画が岡山県教育委員会から公表される。
平成12年 3月17日	移動図書館車（きび号）の巡回を廃止する。
平成12年 4月 1日	へき地指定校への図書配本事業を開始する。
平成13年 5月17日	分散型総合目録検索システムの運用を開始する。
平成13年 12月	所蔵絵図・和装本等のデジタルデータをインターネット上に公開する。
平成14年10月 4日	新岡山県立図書館の起工式を行う。
平成15年 4月23日	図書館資料搬送事業を開始する。
平成15年 9月 1日	インターネット予約貸出サービスを開始する。
平成15年10月 1日	岡山県図書館間相互貸借システムを稼働する。
平成16年 3月31日	岡山県総合文化センター閉館。岡山県立図書館竣工。
平成16年 4月 1日	岡山県立図書館を設置する。 総務企画課、メディア・協力課、資料情報課、サービス第一課、サービス第二課を設置する。
平成16年 9月25日	岡山県立図書館が開館する。デジタル岡山大百科が正式稼働する。
平成17年 2月 1日	資料相互返却サービスを開始する。
平成17年 7月 1日	岡山県立図書館メールマガジン配信サービスを開始する。 携帯電話による蔵書検索・予約サービスを開始する。
平成17年 9月 3日	開館から277日目に来館者が100万人に達する。
平成18年 4月	高等学校への資料搬送事業を開始する。 中期サービス目標「県民図書館振興プラン」を策定する。
平成18年 8月	平成17年度の入館者数と個人貸出冊数が全国都道府県中第一位であることがわかる。
平成19年 4月 1日	施設設備維持管理に関する業務に指定管理者制度を導入する。
平成20年 4月22日	高等学校への資料搬送事業を県内全校（県立・私立）に拡大する。

平成21年 1月24日	開館から1,263日目に個人貸出冊数が500万冊に達する。
平成21年 7月19日	開館から1,439日目に来館者が500万人に達する。
平成22年 3月19日	屋外読書・憩いの空間が完成する。
平成22年 4月 1日	施設設備維持管理に関する業務に指定管理者の指定替えを行う。
平成22年 9月 1日	図書館駐車場が有料化される。
平成23年 2月 4日	第2次中期サービス目標「県民図書館さんさんサービスプラン」を策定する。
平成23年 3月 1日	図書館業務システムとデジタル岡山大百科システムを統合した岡山県立図書館総合システムが稼働する。
平成23年 4月 1日	第3木曜日の開館を開始する。
平成23年 9月 1日	障害者サービスを拡大する。(対象者の拡大・携帯版「録音図書再生機器」の貸出し等)
平成24年 1月 4日	国立国会図書館配信の歴史的音源の試聴提供を開始する。
平成24年 3月21日	岡山県立図書館雑誌スポンサー制度を導入する。
平成24年 4月 1日	組織改編を行い、総務企画課を総務・メディア課に、企画班を企画・メディア班に、メディア・協力課を図書館振興課に、メディア班を図書館支援班とする。
平成24年 8月31日	ソーシャルメディア (facebook、twitter) を活用した情報発信を開始する。
平成24年 9月16日	開館から2,341日目に個人貸出冊数が1,000万冊に達する。
平成25年 4月 1日	配本所貸出しを長期一括貸出しに統合する。 教科書センターを設置する。
平成26年 1月21日	国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの提供を開始する。
平成26年 2月18日	英語多読資料コーナーを設置する。
平成26年 4月 1日	へき地指定校配本貸出しを長期一括貸出しに統合する。 学校図書館横断検索システムをスタートさせる。
平成26年 5月 5日	開館から2,838日目に来館者が1,000万人に達する。
平成26年 7月 1日	機材、ソフトを一新し、メディア工房をリニューアルオープンする。
平成26年11月30日	開館10周年記念誌「十年の歩み」を刊行する。(A4判24ページ)
平成26年12月 2日	バリアフリーコーナー「いきいき読書広場」を新設する。
平成27年 1月14日	国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスの資料複写を開始する。
平成27年 4月23日	平成27年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。
平成28年 2月27日	岡山県立図書館総合システムを更新する。
平成28年 3月 1日	第3次中期サービス目標「県民図書館さんさんサービスプラン」を策定する。
平成28年 3月 1日	開館から3,383日目に個人貸出冊数が1,500万冊に達する。
平成28年 4月19日	音楽配信サービス「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」の提供を開始する。
平成28年11月 9日	平成28年度第2回「地方創生レファレンス大賞」において文部科学大臣賞を受賞する。

2 歴代館長

代	氏名	事項	職年月
1	丸山 熊雄	岡山県内務部長兼任	明治41年 3月 4日 ~ 大正 2年 6月
2	道岡 秀彦	”	大正 2年 6月20日 ~ 大正 6年 1月
3	田中 喜介	”	大正 6年 1月29日 ~ 大正 9年 3月
4	生駒 高常	岡山県学務課長兼任	大正 9年 3月15日 ~ 大正 9年 8月26日
5	武藤 正治	館長事務取扱 専任	大正 9年 8月29日 ~ 大正10年 3月30日 大正10年 3月31日 ~ 昭和16年 8月 6日
6	大熊 立治	専任	昭和16年 9月 1日 ~ 昭和23年 3月
7	土居 只助	”	昭和23年 4月 ~ 昭和28年 5月
8	三宅 得三	”	昭和28年 7月 ~ 昭和32年 3月
9	大熊 立治	”	昭和32年 4月 ~ 昭和39年 3月
10	石村 善屋	”	昭和39年 4月 ~ 昭和43年 3月
11	竹内 亥三美	”	昭和43年 4月 ~ 昭和46年 3月
12	大原 利貞	”	昭和46年 4月 ~ 昭和47年 3月
13	神野 力	”	昭和47年 4月 ~ 昭和52年 3月
14	小野 啓三	岡山県教育委員会教育長兼務	昭和52年 4月 ~ 昭和53年 5月
15	佐藤 章一	”	昭和53年 6月 ~ 昭和55年 3月
16	竹野 清	専任	昭和55年 4月 ~ 昭和58年 3月
17	西田 譲	”	昭和58年 4月 ~ 昭和61年 3月
18	丸山 哲朗	”	昭和61年 4月 ~ 平成元年 3月
19	小寺 晃	”	平成元年 4月 ~ 平成 4年 3月
20	白神 幸昌	”	平成 4年 4月 ~ 平成 6年 3月
21	吉光 一修	”	平成 6年 4月 ~ 平成 8年 3月
22	山内 一則	”	平成 8年 4月 ~ 平成10年 3月
23	井上 真澄	”	平成10年 4月 ~ 平成11年 3月
24	広江 寿彦	”	平成11年 4月 ~ 平成16年 3月
25	松井 英治	”	平成16年 4月 ~ 平成18年 3月
26	渡辺 真道	”	平成18年 4月 ~ 平成20年 3月
27	西山 猛	”	平成20年 4月 ~ 平成23年 3月
28	杉山 良暢	”	平成23年 4月 ~ 平成25年 3月
29	三村 修	”	平成25年 4月 ~ 平成27年 3月
30	村木 生久	”	平成27年 4月 ~ 平成29年 3月
31	狩屋 幸司	”	平成29年 4月 ~

II 平成28年度基本方針及び重点事項・組織概要

1 基本方針

高度情報化、国際化の進展や高齢化の進行などにより、近年、県民の学習意欲は急速に高まっており、これらに対応できるような生涯学習社会の実現が求められている。このような背景の下、県立図書館は、本県の学習、公共図書館の中核拠点として、また、歴史・文化に関するデジタル・アーカイブ機能を持つデジタル情報の受発信基地として、県民が、気軽に利用できる環境づくりを進め、「生き生き岡山」の実現を図るとともに、県民文化の向上に寄与することを目的として活力ある図書館活動を推進する。

2 重点事項

【基本的性格】

(1) 県民に開かれた図書館

県民の参加でつくる開かれた図書館とし、県民が必要とする資料・情報を利用できる機能と蔵書構成を整備する。また、生涯学習推進の拠点施設として、豊かな読書や学習・文化活動のできる環境を整備する。

(2) 県域の中核となる図書館

すべての県民が身近な生活圏内で図書館を利用できるように全県域の図書館振興を目指し、県内公共図書館への支援の一層の充実を図るとともに、サービスを支える図書館職員の力量の向上に努める。県域ネットワークを補完するため、国立国会図書館、都道府県立図書館等の県外諸機関とも連携してネットワークを形成する。

(3) 調査・研究センターとしての図書館

主題別6部門制の特長を生かし、多様化・専門化していく県民の知的ニーズに応えられる調査・研究支援機能の充実を図る。県民の仕事や暮らし、地域の課題の解決に役立つ資料・情報、学習機会を提供する。

(4) デジタルネットワークに対応する図書館

デジタル情報の受発信基地を目指し、**デジタル岡山大百科**の充実と活用を促進する。岡山県立図書館単独のサービスだけでなく、デジタルネットワークを活用することによって、外部の情報メディアの導入と利用促進を図る。

(5) 資料保存センターとしての図書館

将来にわたって県民の財産となる図書館資料を収集、整理、保存して後世へ継承するとともに、県域における有効な活用を図る。また、県内公共図書館等からの移管資料の受入を行う。

【重点プログラム】

(1) 子ども読書プログラム

全領域の子どもの読書活動推進センターとしての機能を充実する。子どもの読書活動に関わる調査研究を支援するとともに、子どもへのサービスを充実する。また、子どもの一番身近な読書拠点である学校図書館を支援する。以上の取組を通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅰ・教育県岡山の復活に寄与する。

(2) おかやま情報発信プログラム

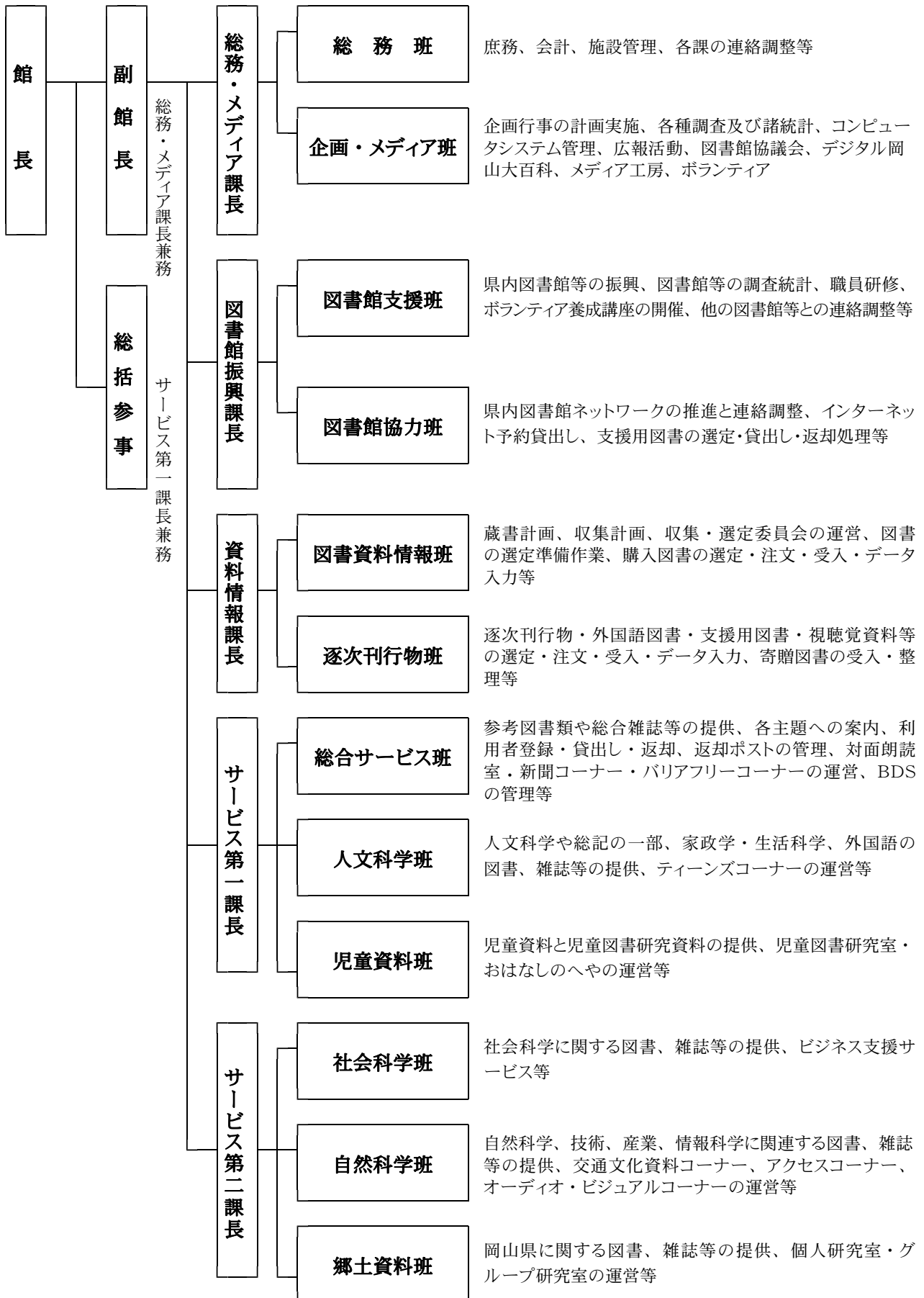
岡山県に関する資料を網羅的に収集、保存する。収集した資料は、積極的にデジタル化を行い利用の促進を図る。また、他機関との連携を一層進め、岡山県立図書館や岡山県の魅力ある情報を発信する。以上の情報発信力の強化を通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅲ・安心で豊かさが実感できる地域の創造に寄与する。

3 平成28年度予算（当初予算）

（単位：千円）

項 目	予 算 額	摘 要
図 書 館 協 議 会	281	図書館協議会開催経費
維 持 運 営 費	247,975	嘱託・アルバイト人件費、運営費
コ ン ピ ュ ー タ 運 営 費	68,173	図書館業務システム、蔵書検索システム、横断検索システム等のリースに要する経費
図 書 館 協 力 業 務 費	13,373	図書館職員等研修講座、岡山県公立図書館ネットワーク構築事業、図書館相互貸借事業、子どもの読書活動推進連絡会等
資 料 整 備 費	124,604	図書資料・視聴覚資料の整備、有料データベース
図 書 館 サ ー ビ ス 業 務 費	1,188	多言語資料相談、視覚障害者等へのサービス、県立図書館とことん活用講座
「県立図書館フェスタ」事業	587	企画展示、公開講座等の開催
ボランティアスキルアップ講座	277	障害者支援講座、児童サービス支援講座
計	456,458	

4 組織及び事務分掌



6 職員数（平成28年4月1日現在）

職名	館長	副館長	総括参事	課長	総括副参事	総括主幹	総括主任	主任	司書(主任)	主事	司書	嘱託職員	臨時職員	賃金職員	合計	アルバイト
職員数	1	1	1	5※	3	5	4	7	5	8	3	22	4	5	72	37

※ うち兼務2

7 施設概要

建物は、「人と環境に優しい図書館」をコンセプトに、安全性・わかり易さ・使い易さ・心地よさを備えている。道路からエントランスまでのスロープ、多目的トイレや段差のないフロアなど、ユニバーサルデザインを全面的に採用するとともに、太陽光発電（100kw発電規模）、自然換気システムなどクリーンエネルギー、省エネルギーにも配慮している。

また、中間免震構造を採用しており、災害時の防災情報管理センター機能も果たす。

(1) 建物場所・規模等

建設場所	岡山県岡山市北区丸の内2丁目6-30		
土地面積	13,277.06m ²	延床面積	18,193m ²
建築面積	4,327.95m ²	階層	地上4階、地下1階
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート造（免震構造）・一部鉄筋コンクリート造（地下）		
建物の高さ	地上23m	建物の長さ	東西78m 南北38m
駐車場	174台（地下93台（うち障害者用4台）、地上81台）		

図書収蔵能力	約230万冊（閲覧室 30万冊、書庫200万冊）		
	閲覧室 1階 170,000冊 2階 130,000冊	総合 10,000冊 人文 110,000冊 外国語 20,000冊 児童 30,000冊 社会 50,000冊 自然 50,000冊 交通文化 5,000冊 郷土 25,000冊	書庫 固定書庫（3階） 50万冊 集密書庫（4階） 110万冊 自動化書庫（3～4階） 40万冊 貴重書庫（3階） 1万冊 図書館協力室 3万冊
閲覧席	368席（1階 159席 2階 209席） うち車椅子専用席 8席（1、2階各4席） 拡大読書機 2台（1、2階各1台） インターネット接続可能な情報コンセント設置 193席		

(2) 各階の構成

1階	エントランスホール	軽食喫茶"Le Pin"／利用者休憩コーナー／ロッカー／授乳室
	参考資料部門	新聞コーナー／バリアフリーコーナー
	人文科学資料部門	外国語資料コーナー／ティーンズコーナー
	児童資料部門	児童図書研究室／おはなしのへや／ねころんぼコーナー／けやきテラス
	対面朗読室	2室
2階	社会科学資料部門	
	自然科学・産業資料部門	交通文化資料コーナー アクセスコーナー オーディオ・ビジュアルコーナー
	郷土資料部門	
	研究室	グループ研究室2室／個人研究室2室
	有料貸出施設	メディア工房（編集加工室、撮影室） サークル活動室 30人×2室 デジタル情報シアター 82席（固定席） 多目的ホール 150人（2室としても利用可）
3階	事務室他	館長室／事務室／会議室／資料整備室／図書館情報室／ボランティア室／コンピュータ室／印刷製本室／救護室／更衣室
地階	図書館協力室	

※ 書庫（3～4階）、ブックポスト2カ所（1階正面玄関脇、1階駐車場内）

8 規程等の改廃

区分	名称	施行日	内容
改定	岡山県立図書館ボランティア活動実施要領	H28.4.1	ボランティア活動内容の明記、登録方法の改定等
改定	岡山県立図書館入札審査委員会設置要領	H28.4.1	組織名の変更に伴う改定
改定	障害者等サービスに係る関係規程等 ①岡山県立図書館利用規程(別表 第8条関係) ②岡山県立図書館障害者等サービス実施要項(別表 第6条関係) ③岡山県立図書館視覚障害者に対する郵送貸出規程 ④岡山県立図書館心身障害者に対する郵送貸出規程 ⑤岡山県立図書館聴覚障害者に対する郵送貸出規程	H28.6.1	視覚障害者等専用図書館資料の貸出延長期間の延長、録音図書再生機器の明記等
改定	岡山県立図書館利用規程	H28.9.8	インターネット予約貸出しの返却方法の改定(他の受渡館への返却)
改定	岡山県立図書館利用規程	H28.12.19	複製等にかかる書式の追加及び改定(規程第25条様式第9号-4の追加及び様式第10号の改定)
改定	長期一括貸出し実施要領	H29.1.24	市町村合併による市町村広域化に伴う事業対象の改定
改定	インターネット接続サービス運営要領	H29.3.5	様式第1号の外国語版(英中韓)の追加
改定	読書活動の推進に関する岡山県立図書館後援名義等の使用承認事務取扱要領	H29.3.7	事務実態に合わせた様式第1号の改定
改定	図書館協力班業務に掛かる規定類 ①インターネット予約貸出し実施要領 ②岡山県立図書館利用規程 ③来館による協力貸出し実施要領	H29.3.22	サービス実態に合わせた改定

Ⅲ 図書館協議会

- 1 委員名簿 (平成29年3月31日現在 敬称略・五十音順)
任期 自 平成28年8月1日 至 平成30年7月31日

	氏 名	役 職 名
	市 村 仁	岡山県議会議員
	小 野 礼 子	里庄町立図書館主査
副会長	貝 原 博 子	利用者 (読み聞かせボランティア代表)
	伐 明 浩 子	利用者 (会社員)
	武 田 浩 一	(株) 廣榮堂代表取締役社長
	土 井 章 弘	(財) 操風会岡山旭東病院院長
	二部野 陽 子	県立岡山工業高等学校司書 (主任)
	道 広 淳	(株) 山陽新聞社論説委員会副主幹
会長	宮 野 正 司	福武教育文化振興財団評議員
	八 束 澄 子	児童文学作家

2 開催状況

第1回 平成28年8月30日 (火)

- (1) 岡山県立図書館の運営状況等について
 - ①県立図書館の利用状況等の推移 (平成16～27年度)
 - ②都道府県立図書館との比較結果 (平成27年度)
 - ③国立国会図書館デジタル化資料送信サービス等の利用状況について
- (2) 中期サービス目標について
 - ①第2次中期サービス目標の評価について (平成27年度・総括)
 - ②第3次中期サービス目標の実施に向けた取組について
- (3) 岡山県内市町村立図書館の動向について
- (4) その他

第2回 平成29年2月21日 (火)

- (1) 平成28年度事業概要
- (2) 平成29年度当初予算案の概要
- (3) 岡山県内市町村立図書館の動向について
- (4) 地方創生レファレンス大賞文部科学大臣賞の受賞について
- (5) その他

IV 平成28年度図書館運営・サービス概要

※（頁数）は、詳細事項を記載している頁を示す。

1 運営状況

(1) 概要

- 4月、ティーンズ向けブックガイド「ヨムヨム本の扉」（A4版両面カラー三つ折り）を発行した。
読書経験のあまりない中高生の読書のきっかけとなることを目指す。
- 4月19日から「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」による音楽配信をスタート。クラシックを中心に150万曲以上の楽曲が自宅等で楽しめる。
- 8月、全国都道府県立図書館の統計がまとまり、平成27年度来館者数・個人貸出冊数が、**11年連続全国1位**を達成した。
- 10月29日からは、県立図書館**フェスタ**を開催。多彩な内容で多くの参加者があった。
- 11月に開催された図書館総合展（同運営委員会）の地域創生レファレンス大賞で、当館の事例「中山間地域の産業を応援！岡山県小田郡矢掛町干し柿の里の活性化」が、最高賞の文部科学大臣賞を受賞した。
- 12月25日、図書や雑誌の付録を利用者に配布する「クリスマスは図書館へ！～図書・雑誌の付録をプレゼント～」を開催。図書・雑誌の付録で、資料として登録しないもの（クリアファイル・ポーチなど）を、この日に県立図書館に来館して資料貸出しを受けた利用者に配布するもの。午前、午後各100点を配布した。
- 2月16日、県立岡山聾学校の生徒が製作したベンチ5セットが贈呈された。芝生広場のベンチが老朽化したため、新たなベンチの製作を依頼していたもの。県立図書館との協働学習として約1年かけて製作し、この日芝生広場とけやきテラスに設置した。
- 利用者の課題解決と図書館利用の拡大を目的に、主題別各部門が年間を通じて、**とことん活用講座**を実施したほか、放送大学等の連携講座等を実施した。また、計68件の報道発表などにより広報に努め、利用拡大を図った。
- 3月25日から、ヨムヨムおはなし会ポイントカードを配布。おはなし会イベントへの継続参加を促す。

(2) 第3次中期サービス目標・県民図書館さんさんサービスプランの達成状況

第3次中期サービス目標のサービス指標一覧

指標名		目標値 (a)	平成28年度実績 (b)	達成率 (b)/(a)	評価
県民に開かれた図書館	○来館者数	—	1,044,298人	—	3
	○個人貸出冊数	—	1,475,785人	—	
	○登録者数	—	251,198人	—	
	○登録率(県人口比)	—	13.0人	—	
	○来館者アンケート利用者満足度	—	93.4%	—	
	①蔵書回転率(貸出冊数÷蔵書冊数)	最終年度に1.0以上	1.06	106.0%	
	②障害者向け資料貸出冊数(延べ資料数) ※障害者サービス限定の資料: デイジー等に障害者を対象として録音(録画)された資料	毎年度6,000冊以上	7,105冊	118.4%	
③インターネット予約貸出比率	毎年度個人貸出冊数の12%以上	12.2%	101.7%		
県域の中枢	○協力レファレンス件数	—	1,168件	—	2
	④県内公共図書館への協力貸出冊数	毎年度4万冊以上	37,891冊	94.7%	
	⑤県内公立図書館の県民1人当たり個人貸出冊数	最終年度に7.0冊以上	6.58冊	94.0%	
調査・研究センター	○レファレンス件数	—	82,537件	—	4
	⑥レファレンスデータベース登録数	毎年度180件以上	264件	146.7%	
	⑦連携セミナー受講者のうち創業した人数	毎年度10人以上	11人	110.0%	
ネットワーク	⑧外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数	毎年度900人以上	1,151人	127.9%	4
	⑨サピエ図書館データのダウンロード点数	毎年度5,000点以上	5,682点	113.6%	
資料保存	○新刊図書の新刊冊数	—	33,853冊	—	4
	⑩郷土資料蔵書冊数	最終年度に15万冊以上	130,143冊	86.8%	
	⑪デジタル化した郷土資料点数	毎年度10点以上	15点	150.0%	
子ども読書	⑫読み聞かせ参加人数(お話のへや)	最終年度に3,000人以上	3,260人	108.7%	3
	⑬学校図書館への協力貸出冊数	最終年度に34,000冊以上	34,318冊	100.9%	
おかやま情報	⑭郷土情報ネットワークのアクセス数	毎年度20万件以上	332,835件	166.4%	4

○基本指標(太字)は、絶えず取り組むべき基本事項と位置付け、数値指標は設定していない。

総合評価

<p>平成28年3月に策定した第3次中期サービス目標に基づき、初年度に当たる平成28年度は、様々な新たなサービス等に積極的に取り組むことで、基本指標である来館者数、個人貸出冊数ともに高い水準を保ち、その他の指標についても一部目標を下回っているものもあるが、ほとんどの項目において一定の成果が認められる。</p> <p>今後とも成果・課題を踏まえ、創意工夫による積極的な取組により、サービス目標を着実に推進していく。</p>	<p>3</p>
	<p><達成レベル> 5: 目標を大きく上回る 4: 目標を上回る 3: 概ね目標水準 2: 目標を下回る 1: 目標を大きく下回る</p>

(3) 県民に開かれた図書館の運営

「県政への提言」や、館内に設置した「提案箱」に寄せられる利用者の意見等を図書館運営に生かした。

○平成28年度「提案箱」に寄せられた提案件数 89件
また、県内外の見学等に次のとおり対応した。

見学		職場体験		インターンシップ		視察		計	
129件	5,456人	11件	41人	3件	14人	47件	213人	190件	5,724人

(4) 読書活動の推進

○ブックトレード：誰かに読んでほしいおすすめ本の交換市

誰かに読んでほしいおすすめ本を持ち寄り、メッセージを添えて交換するブックトレードを、県立図書館フェスタ期間中（10/30、11/6）に実施した。（持ち寄り52人162冊、交換40人118冊）

(5) ボランティア活動

県民が、ボランティアとして活動できる場を提供し、県民の図書館への理解を促すとともに県民と図書館が連携して図書館活動の活性化を図ることを目的に、次の4分野のボランティアの受入、登録を行っている。

①活動の状況

平成28年度末現在

分野・活動内容	登録者数	活動実績
障害者利用支援 視覚障害者に対する対面朗読	29人	延べ利用者数430人
児童サービス支援 読み聞かせ・ストーリーテリング	66人	延べ利用者数3,699人
児童サービス支援 布絵本製作	6人	毎週金曜日
情報サービス支援 アクセスコーナーでの検索支援	20人	延べ利用者数50人
メディア工房支援 デジタル岡山大百科に登録するデータの作成支援	4人	活動日数96日

※ 延べ人数：125人（2分野重複登録者がいるため、実人数は120人）

②ボランティア研修

新規募集を行い、応募者を対象にボランティア養成講座を実施し、基礎講座と専門講座を開催した。（33頁）

県立図書館ボランティア（一部は県下ボランティアを対象）を対象に、知識・技術の向上を目的に県立図書館ボランティアスキルアップ講座（33～34頁）を開催した。

③ボランティア室の貸出

読書に関わるボランティア団体の活動を支援するため、**岡山県立図書館ボランティア室貸出し要領**（平成25年2月策定）に基づき、当館ボランティア室を該当団体の研修活動に貸し出した。

平成28年度利用状況 利用団体：5団体 延べ利用日数：42日

(6) 図書館資料の収集

岡山県立図書館資料収集方針及び同館内用資料収集基準、同支援用図書収集基準に基づき、資料収集を行った。

①資料収集委員会の開催

第1回 平成28年5月17日（火） 第2回 平成28年10月18日（火）
第3回 平成29年2月7日（火） 第4回 平成29年3月29日（水）

②資料選定委員会の開催

原則として毎週木曜日に実施した。

(7) 資料の利用制限

利用制限資料取扱要領に基づき、利用制限資料検討委員会を開催し、人権、著作権侵害等のある資料の利用制限等について計3件の協議を行った。

第1回 平成28年6月29日(水) 1件 第2回 平成29年3月28日(火) 2件

(8) 館内職員研修

①館内職員研修会

原則として毎月1回、第3月曜日(図書館休館日)の午前中に、1時間から1時間30分程度の日程で開催している。

内容は、避難訓練や防災研修、人権研修などの一般研修のほか、図書館の危機管理、全国研修会等の復命報告、②の研究グループ活動報告等々、時宜を得た内容で開催した。

②研究グループ

職員の資質や技術、知識レベルの向上を図ることによって、図書館サービスの拡大に資するとともに、県内市町村立図書館等で行う研修会の講師依頼に対応(講師派遣事業:32~33頁)することを目的としている。

平成28年度は、業務別の研究・研修活動を行う研究グループ8グループを設置し、4~5名の構成員が、毎月1回以上、勤務時間内に研究・研修活動を行った。

平成28年度研究グループ構成

	グループ名	研究対象の例
1	利用者サービスと危機管理	接遇、配架、展示、館内案内、貸出、予約、督促、ビジネス支援、法情報・行政情報の提供等 図書館経営、施設管理、図書館評価、公聴広報等
2	図書館の自由と著作権	図書館の自由(利用制限、プライバシー等)、図書館に関する法制度、著作権等
3	障害者・高齢者・多文化サービス	障害者・高齢者に対するサービス、障害者・高齢者向け資料、外国人に対するサービス、多言語資料等
4	児童サービス	児童サービス、児童書や絵本等の選書、絵本の読み聞かせやストーリーテリング等の技術等
5	学校支援	YAサービス(中高校生)、学校支援(学校図書館、学校、教職員)、子ども読書活動推進等
6	レファレンス	レファレンス理論、レファレンス技法、レファレンスツール等
7	資料収集・保存	資料選定・収集方法、蔵書構成、蔵書評価、資料長期保存技術、整理技術、資料の修理、特殊資料の取扱い等
8	ICT活用・電子書籍	図書館システム、Webサービス、電子図書館、電子書籍、郷土資料・地域資料のサービス等

③研修会等への派遣

図書館司書専門講座、図書館地区別研修会(文部科学省)、全国図書館大会、全国公共図書館研究集会(日本図書館協会)、著作権セミナー(文化庁)等の集合研修に職員を派遣した。

派遣研修の概要は、毎月開催する館内職員研修会で復命報告し、職員全員の成果としている。

2 サービス概要

(1) 県民への直接サービス

1階2階閲覧室は、利用者の幅広い学習ニーズに応えるため、総合、人文科学、児童、社会科学、自然科学・産業、郷土の主題別6部門制とし、それぞれに受付カウンターを設け専任職員を配置している。(各部門の事務内容は事務分掌を参照：8頁)

○登録

県内在住・在勤・在学者を原則として利用者登録(利用者カード発行)を行った。平成25年1月から、県内の市町立図書館等の協力により、他館でも利用者登録ができるサービスを実施している。

(平成29年3月31日現在の協力施設：45施設)

○貸出・返却 貸出点数 図書・雑誌10点以内 視聴覚資料5点以内

貸出期間 15日以内

ブックポスト 正面入り口及び1階駐車場に各1カ所設けている。

資料相互返却サービス 県立図書館で借りた資料を県内83市町村図書館等に返却できるサービス(※旧岡山市を除く。)

○予約、リクエスト

希望する資料が貸出中の場合は**予約**、所蔵していない場合は**リクエスト**を受け付けている(38頁)。

来館、電話、文書(FAX、郵便、電子メール)

○インターネット予約貸出し

個人利用者が館内用資料をインターネットを通じて検索・予約し、最寄りの図書館等(県内95施設)で受け取ることができる**インターネット予約貸出しサービス**を実施した(38頁)。

○レファレンス

部門毎に利用者の質問、調査研究に回答している(38、41頁)。

来館、電話、文書(FAX、郵便、電子メール)

○複製

図書館資料複製実施要領に基づき複製サービスを行っている(38頁)。

1階2階閲覧室の複写コーナーにコイン式コピー機を設置し、複写サービスを提供している。

コピー機 1階2台(カラー) 2階2台(カラー)

複写料金 白黒1枚10円 カラー1枚50円(サイズB5~A3)

デジタル情報の複製(プリントアウト)をコピー機に出力している。

複製料金 白黒1枚20円 カラー1枚70円(サイズB5~A3)

①参考資料部門

事典、辞典などの参考図書類、新聞、電話帳、道路地図及び総合雑誌等を担当するとともに、総合受付や文書、電話、電子メール等によるレファレンス窓口として、それぞれの主題別部門へ導くガイド的役割を担っている。

○視覚障害者・読書困難者へのサービス

視覚障害者情報提供ネットワーク・**サピエ**から様々な音声データをダウンロードし、録音図書(デージー図書等)の貸出しを行った。希望する利用者には、携帯版録音図書再生機器とともに貸し出した。

ボランティアによる**対面朗読サービス**を行った(41頁)。

②人文科学資料部門

総記、哲学・宗教、歴史・地理、芸術、言語、文学及び家政学・生活科学関係の図書、雑誌を担当している。

○英語・中国語・ハンゲルの多言語資料相談員によるレファレンスを実施

○ティーンズコーナー 県内高等学校等の特色ある読書活動発表の場を提供(34頁)

③児童資料部門

児童図書・絵本（外国語資料を含む。）、紙芝居、布絵本、児童図書研究書、雑誌、新聞を担当している。

○児童図書研究室

児童図書研究書、国内で発行された過去1年間分の児童書、小・中・高校の現行教科書等を調査・研究のため提供している。

○おはなしのへやを運営した（29～30頁）。

○ヨムヨム巡回展示 in 新庄村公民館（10/31～11/9）

平成27年に国内で出版された話題の児童書から絵本を中心に約200冊を展示。

出張おはなし会（11/9） 30人（大人3、子ども27）参加

④社会科学資料部門

政治・法律・経済・社会・教育などの図書、雑誌を担当。課題解決サービスの中心部門として、ビジネス支援、教育活動支援、法律情報の提供等を行っている。

○県内市町村教育委員会、県立高等学校、県総合教育センター等へ月1回教育関係の新着資料紹介及びブックリストを提供した。

○高校生ビジネスプランコンテストビジネスプラン作成講座（8/5、8/19）

ビジネスプラン作成の基本について学び、基礎編・実践編の2回に分けて開催し、当館資料の提供を行った。3校5名参加。

○子育て応援セミナー（11/3）の実施

ボランティアグループによる子育てイベントと子育て関連資料の紹介。29組76人参加。

⑤自然科学・産業資料部門

自然科学・医学・工学・産業などの図書、雑誌を担当している。

国立国会図書館の「歴史的音源を配信試行提供する事業」及び「図書館向けデジタル化資料送信事業」に参加し、利用者に提供した。

○オーディオ・ビジュアルコーナーを運営した。

映像用ブース：19台 音楽用ブース：10台

配架資料 映像資料：約8,500点 音楽資料：約6,600点

○アクセスコーナーを運営した。

インターネット用：26台 指定データベース用：2台

○「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」による音楽配信をスタートした。

○有料データベースを提供した。（10種類）

①聞蔵（きくぞう）Ⅱ（朝日新聞） ②日経テレコン21（日本経済新聞） ③Sandex（山陽新聞）

④NICHIGAI/WEBサービスMAGAZINEPLUS ⑤TKCローライブラリー（判例・法令検索サイト）

⑥ルーラル電子図書館（農山漁村文化協会） ⑦JapanKnowledge（ネットアドバンス）

⑧医中誌（医学中央雑誌刊行会） ⑨ヨミダス歴史館（読売新聞） ⑩Web OYA-bunko（大宅壮一文庫）

この他、「官報」情報検索サービスを業務用として導入している。また、最高裁判所判例解説と判例タイムズは、継続してDVDで提供している。

○当館所蔵資料を上映する「ライブラリーシアター」を、偶数月に計6回開催した（34～35頁）。

⑥郷土資料部門

岡山県に関わる図書、雑誌、新聞、地図、パンフレットや県内在住者による著作物等を配架するとともに、和装本・古地図・絵図等の貴重資料や漢籍を提供した。

岡山県に関わる新聞記事スクラップの作成を行った。また、デジタル岡山大百科への郷土雑誌記事索引の登録など、二次資料の作成を行った。

教育資料をはじめとして、利用者が興味を持つ話題をテーマにした企画展示を行った。また、関係機関との連携として関連図書・パンフレット等の展示を行った。

○デジタル情報閲覧席を設置し、デジタル化された貴重資料や映像等を提供した。

○マイクロリーダーを設置し、新聞やプランゲ文庫、対馬宗家文書等を提供した。

○岡山県立記録資料館資料コーナーを設置し、明治から昭和（戦前）にかけての古い新聞（山陽新報、中国民報、合同新聞）の複製資料や、「東寺百合文書」の複製資料等を提供した。

○個人研究室とグループ研究室を設置し、貴重資料や漢籍の閲覧のほか、多数の資料を用いた調査研究に供した。

○7月から、毎週日曜日におはなしのへやにて幼児向けの「おかやまクイズ」を開催した。

○11月1日、当館で開催された「県立図書館フェスタおかやま教育の日スペシャル講座」で、「戦前期資料にみる岡山の図書館」について講演した。

○11月27日、当館で開催された「歴史教育者協議会中国ブロック大会」で、「郷土資料の収集と保存」について講演した。

○11月27日、赤磐市立中央図書館で開催された「ひろがる酒の輪座談会」及び、12月16日に岡山県立記録資料館で開催された同座談会にて、「「岡山のサケ・さけ・酒」について」の講演を行った。

○2月26日、岡山映像ライブラリーセンターで開催された「岡山カルチャーゾーン友の会&ボランティア交流事業リレー講演会」で、「図書館資料で知る・見る・歩く城下町岡山」の講演を行った。

(2) 県内外図書館等への支援と連携

①協力貸出し

館内用資料を県内外図書館に貸し出した（41頁）。

②支援用図書の一括貸出し（42頁）

○市町村支援用図書の一括貸出し

1) 長期一括貸出し

小規模な図書館等へ1回1,500冊まで、最長1年間貸出す。

2) 読書グループ貸出し

市町村を拠点に活動する文庫や読書愛好会等へ1回100冊まで、60日間貸出す。

○学校図書館支援用図書の一括貸出し

県立・私立学校・市立高等学校を対象に、テーマ別にセットにした図書を約400セット準備。

60日間貸出す。

③協力レファレンス

市町村の図書館や学校図書館からのレファレンスを受け付けた（41頁）。

④図書館資料搬送事業による支援

県立図書館と県内公共図書館等の間で、図書館資料の受領及び返却のため、資料搬送を行った。また、県内全ての県立学校及び私立小・中・高等学校に対し、資料搬送を行った。

・週2回搬送施設：公共図書館、大学図書館等 37施設

・週1回搬送施設：県立学校、私立学校等 112施設 計149施設

⑤岡山県図書館横断検索システム・岡山県図書館間相互貸借システムによる支援

県立図書館、県内市町村立図書館、大学図書館等をネットワークで結び、利用者が求める資料を、24時間、365日、県内公立図書館等88施設の蔵書から横断的に検索することができる(21頁表)。また、県内公立図書館等間で相互貸借依頼ができる岡山県図書館間相互貸借システムを運用した。

⑥巡回協力事業(市町村訪問)による支援

随時運営相談に応じながら、全市町村の図書館・図書室・教育委員会等68施設を訪問し、その地域の図書館業務の現状と課題を把握し、支援・助言を行うとともに、市町村の県立図書館への要望をサービスに反映した。また、県内各市町村の情報の取りまとめと共有を図った。

⑦情報提供による支援

「図書館協力ニュース」(平成23年5月創刊)及び「郷土出版情報」(平成27年2月創刊)を毎月1回刊行し、運営の参考となる情報を提供した。

⑧研修の実施

県内公共図書館(室)職員、学校図書館担当職員(学校司書・司書教諭)等を対象に、専門的な知識・技術についての研修を開催した。平成28年度は館長・新任・基本・専門と対象区分を設定した研修と、館内職員研修の一部を県下図書館職員等に開放するなど計8回実施した(31~32頁)。

⑨講師派遣事業の実施

県内公共図書館(室)職員や市町村教育委員会が職員等を対象に実施する研修に、県立図書館職員を講師として派遣した(32~33頁)。平成23年6月より実施しているもので、研究グループ(16頁)での研究成果を市町村立図書館等の職員研修に活用し、その資質向上に役立てるものである。

(3) 図書館業務システム

平成23年3月から、図書館サービス及び館内事務用に、LiCS-Web II (NEC) を導入している。

○業務用端末 50台

カウンター業務用、情報管理用、協力部門用、資料整理部門用

○利用者用館内検索端末 22台

(4) 施設の貸出し

多目的ホール、デジタル情報シアター、サークル活動室、メディア工房を提供し、企業、NPO団体、学校、サークル団体などから幅広い利用があった(利用率:39頁)。

V 電子図書館の推進

1 デジタル岡山大百科

新館開館に合わせて本格稼働した電子図書館システムで、従来の図書館サービスの枠を超え、インターネット上で、映像、静止画、音声、文字情報などを提供するとともに、様々な条件で、検索することを可能にした。岡山県図書館横断検索システム、郷土情報ネットワーク、レファレンスデータベースの3つの機能から成り立つ。

(1) 岡山県図書館横断検索システム（前掲：20頁）

(2) 郷土情報ネットワーク

郷土岡山に関するホームページ、映像、静止画、音声、文字情報等を内容表示するシステムで、家庭や学校で貴重書を閲覧したり、ビデオ視聴をしたりすることができる。

一般県民からも郷土情報の募集を行った。

○県内小中学校の校歌等の公開

県内小中学校から校歌や学校の映像等を募集し、提供された59校分（校歌は46校分）を公開している。

(3) レファレンスデータベース

県内の図書館等に寄せられたレファレンスの質問回答事例を検索・参照できるシステム。岡山県立図書館事例264件を含む計317件を新規登録した。

なお、当館事例については、国立国会図書館レファレンス協同データベース事業に登録した。累計登録件数は、2,642件となった。

デジタル岡山大百科コンテンツ数等		H27年度末	H28年度末	増 減
(1) 横断検索システム	接続市町村数	25市町	25市町	—
	接続大学数	9大学	9大学	—
	対象蔵書冊数	1,127万冊	1,148万冊	21万冊
(2) 郷土情報ネットワーク登録件数		177,658件	201,513件	23,855件
(3) レファレンスデータベース登録件数		4,811件	5,128件	317件

2 メディア工房（利用率：39頁）

デジタル岡山大百科のコンテンツ制作拠点として運営した。一般にも有料貸出施設として提供している。コンテンツの充実及びメディア工房の利用促進を図ることを目的とした講座を実施した。

(1) 撮影室

デジタルビデオカメラなどを使った撮影が可能で、遮音性に優れた録音室を備える。

(2) 編集加工室

ビデオなどの様々なメディアを取り込んで、快適に編集できる高機能パソコンなどを備える。

(3) 研修会・講座

メディア工房の機能のPRや、郷土情報ネットワークへのコンテンツ登録を目的としたビデオ制作講座やメディア工房体験などを行った（30頁）。

VI 平成28年度事業実績

1 県立図書館フェスタ 10月29日(土)～11月6日(日)

月 日	会場	催 事 名	参加人数
10/29 (土)	サークル活動室 1 サークル活動室 2	体験講座「点字しおりを作ろう！」 体験講座「点字しおりと名刺を作ろう！」	30人 30人
10/30 (日)	デジタル情報シアター	ナクソスシアターコンサート	17人
10/30 (日)	メディア工房	ナクソス視聴体験会	5人
10/30 (日) 11/6 (日)	エントランス	ブックトレード 持ち寄り52人 162冊、交換40人 118冊	92人
11/1 (火)	多目的ホール	おかやま教育の日スペシャル講座 「戦前期資料にみる岡山の図書館」	46人
11/2 (水)	おはなしのへや	赤ちゃんおはなし会スペシャル	38人
11/3 (木)	多目的ホール	子育て応援セミナー 子育てを楽しもう！2016	76人
11/4 (金)	メディア工房	メディア工房体験 写真を加工した作品づくり体験	10人
11/5 (土)	閲覧室	ライブラリーコンサート 岡山フィルハーモニック管弦楽団による弦楽四重奏	56人
11/5 (土)	デジタル情報シアター	スペシャルシアター	19人
11/5 (土)	メディア工房	メディア工房イベント「フォト豆本を作ろう！」	5人
11/6 (日)	多目的ホール	とことん活用講座特別編 「図書館で 英語多読の始め方、続け方」 酒井邦秀氏（特定非営利法人多言語多読理事長）	95人
10/29 (土) ～11/6 (日)	閲覧室入口	司書の「心に残ったワンフレーズ」	—
10/29 (土) ほか	おはなしのへや	おはなし会スペシャル 全4日（10/29、30、11/5、6）延べ6回	123人
11/5 (土)	多目的ホール	全国高等学校ビブリオバトル2016岡山県大会	52人

計 694人

2 展示会等 ★はテーマ資料リスト作成

(1) 展示会

※「9 県内中高生による企画展示の実施状況 [会場：ティーンズコーナー]」も併せてご参照ください。(34頁)

月 日	会 場	催 事 名
3/23～4/17	エントランス/社会	発達障がいを知ろう～4/2～8は発達障がい啓発週間です～★

月 日	会 場	催 事 名
4/9～5/15	ティーンズコーナー	平成27年度ティーンズコーナーダイジェスト/ 岡山の高校図書館プレゼンツ でーれーBOOKS 2016
4/19～5/15	エントランス	ナクソス・ミュージック・ライブラリーで音楽を楽しもう♪
4/27～5/15	エントランス	G7倉敷教育大臣会合
5/17～6/8	ティーンズコーナー	調べ学習 ★/中高生のための法律 ★
5/17～6/19	エントランス	循環型社会推進課連携展示：ごみ減量とエコライフ ★
6/11～7/13	ティーンズコーナー	学ぼうハンセン病問題 ★
6/21～7/8	エントランス	中国四国農政局連携展示： 日本の食文化～6月は食育月間です～ ★
7/10～8/20	エントランス	夏休みスペシャル：生命の不思議～わくわく恐竜ランド～ ★
7/16～8/31	ティーンズコーナー /おはなしのへや	夏休み自由研究大作戦 ★
7/20～8/21	エントランス	高校生ビジネスプラン・グランプリ 優秀賞受賞プラン展示★
7/20～9/11	1階閲覧室EV前	県立博物館連携展示：手しごと博覧会2016 ★
8/16～9/11	ティーンズコーナー	何を読めばよいのか迷っているあなたへ ★
8/16～9/11	ティーンズコーナー	中高生の恋愛事情 ★
8/23～9/19	エントランス	岡山県精神保健福祉センター連携展示： 自殺を防ぐために～9/10～16は自殺予防週間です～ ★
9/13～10/16	1階閲覧室EV前	県立博物館連携展示： カミとほとけの姿 岡山の信仰文化とその背景 ★
9/22～10/9	エントランス	医療先進県おかやま
10/12～10/20	エントランス	くらし安全安心課連携展示：特殊詐欺・悪質商法にご用心★
10/18～11/20	1階閲覧室EV前	県立博物館連携展示：新見荘 中世荘園の記憶 ★
10/18～11/20	各部門	知られざる名著
10/21～11/13	エントランス	おかやまマラソン2016
11/10～11/16	エントランス	岡山県精神保健福祉センター連携展示： アルコールによる健康障害の予防について ★
11/16～11/27	エントランス	岡山芸術交流
11/17～12/1	エントランス	くらし安全安心課連携展示：犯罪被害についてともに考える★

月 日	会 場	催 事 名
12/3~12/18	エントランス	新エネルギー・温暖化対策室連携展示： 地球温暖化防止 ★
12/3~12/20	エントランス	地方創生レファレンス大賞
12/22~12/28	エントランス	岡山東税務署連携展示： 税について考える ★
1/4~1/15	エントランス	ライフログノートの技術
1/17~2/19	1階閲覧室EV前	県立博物館連携展示： とっとり弥生の王国 ★
1/17~2/19	エントランス	祝！ 平松政次氏・星野仙一氏野球殿堂入り
2/21~3/20	エントランス	鳥取県立図書館との交換展示： こんなに素敵な“OTONARI”さん
3/1~5/7	エントランス	県立美術館連携展示：『 世界名作劇場 』 を読もう

(2) 部門によるテーマ展示

1) 人文科学資料部門

月 日	催 事 名
3/23~4/17	男子力、女子力／思い出を残すアルバムづくり
4/2~4/12	父の詫び状 向田邦子 ライブラリーシアター連携 ★
4/13~4/24	本屋大賞 ベストセラーを読む
4/19~5/15	～大切な人に贈りたい～ことばの花束／シェイクスピア没後400年
4/24~5/10	満喫 G. W.
5/11~5/27	ようこそ日本へ～お・も・て・な・し～
5/17~6/19	雨の日は読書日和／いろんな言葉で読める本（対訳本・数カ国語併記本）
5/28~6/15	壁抜け男 ライブラリーシアター連携 ★
6/16~6/30	お金のやりくり（節約生活）
6/21~7/18	お片付け／富士山（富士山世界遺産センター開業）
7/1~7/11	暑中見舞い
7/12~7/27	芥川賞・直木賞 候補作家の作品
7/20~8/14	谷崎潤一郎 生誕130年没後50年
7/20~8/21	リオデジャネイロオリンピック開催
7/28~8/14	8月11日 山の日

月 日	催 事 名
8/16～8/31	頑張れ！夏レシピ
8/16～9/11	夏を楽しもう
8/23～9/11	新書を読もう
9/1～9/19	リオデジャネイロパラリンピック開催
9/13～10/16	Books on Japan～「日本」を外国語で楽しもう～/ 100歳バンザイ！～9月19日敬老の日～
9/21～10/10	司馬遼太郎を読む 没後20年
10/12～10/30	現代アートがアツイ！
10/18～11/20	自分でつくるお洋服／本が奏でる音楽の世界
11/1～11/18	おいしい読みもの
11/18～11/30	秋の寺社巡り
11/22～12/18	本の本。／先人をたどる
12/1～12/11	木靴の家 ライブラリーシアター連携 ★
12/13～12/27	Let's enjoy！年末年始
12/20～1/15	夏目漱石没後100年／手帳の使い方
12/27～1/5	全国高校駅伝男子倉敷高校優勝！！
1/6～1/15	追悼 渡辺和子さん
1/6～1/18	新聞読んでいますか？
1/17～2/19	あま～いお菓子、作りませんか？／群雄割拠！戦国時代
1/19～2/5	芥川賞・直木賞 候補作家の作品
2/5～2/19	伝えよう！愛のことば♥
2/20～3/14	推理小説古今東西
2/21～3/20	時代小説の食の魅力／日本の伝統再発見
3/7～3/22	作家の本棚
3/23～3/31	図書館でお花見
3/22～4/16	子育て応援！！★／新生活準備BOOK

2) 児童資料部門

月 日	催 事 名
2/27～5/15	春の本
3/23～5/15	花いっぱいになあれ～花の本 ★
4/29～6/12	おとうさんおかあさんありがとう
5/17～7/18	お仕事図鑑～いろいろな職業 ★
5/17～8/14	夏の本
7/20～8/10	こわい絵本
7/20～8/31	読書感想文を書こう
7/20～9/11	つくってみよう！やってみよう！工作・自由研究の本 ★
8/10～8/21	追悼 太田大八
8/16～11/20	秋の本
9/13～11/20	行ってみたいな あんな国・こんな国 ★
9/16～10/16	ネイチャーゲームで自然を感じよう
11/22～12/18	くりくり☆クリスマス ★
11/22～2/19	冬の本
12/20～1/15	とり年コケッコー ★／読みごたえたっぷり
1/17～3/20	おうちであそぼう！ ★
2/18～3/10	追悼 佐藤さとる
2/19～3/18	追悼 ディック=ブルーナ
2/21～5/14	春の本
2/25～3/20	追悼 まついのりこ
3/22～5/14	みんななかよし ともだちの本 ★

＜児童図書研究室＞

月 日	催 事 名
3/23～5/15	2015年主な児童文学賞受賞作品 ★
5/17～7/18	子どもが「もう一回読んで！」という絵本～こぐま社の絵本 ★

月 日	催 事 名
7/20～9/11	みつけよう！君の一冊 ★
9/13～11/20	生誕100年 ロアルド・ダール ★
11/22～1/15	まんがで読む〇〇～歴史・科学・文学～ ★
1/17～3/20	生誕100年 瀬田貞二 ★
3/22～5/14	2016年主な児童文学賞受賞作品 ★

3) 社会科学資料部門

月 日	催 事 名
3/23～4/17	新生活 ★
4/19～5/15	新社会人に贈る本 ★／新社会人を迎える本 ★
5/17～6/19	子育て支援 ★／結婚のあれこれ ★
6/21～7/18	世界の服飾 ★／政治を身近に ★
7/20～8/21	聞いてみよう子どもの声～青少年の非行・被害防止～ ★／夏休みの自由研究 ★
8/16～9/11	自殺を防ぐために～9/10～9/16は自殺予防週間です～ ★／ ポジティブ・シニアライフ ★
9/13～10/16	自分らしい働き方 ★／身近な法律 ★
10/18～11/20	教育について考えよう～11/ 1はおかやま教育の日～★／日本の文化～和食～ ★
11/22～12/18	犯罪被害についてともに考える～11/25～12/ 1は犯罪被害者週間です～ ★／ 人権～12/4～10は人権週間です～ ★
12/20～1/15	岡山の頑張る中小企業、農林漁業者を応援します！ ★／日本のしきたり ★
1/17～2/19	若者就職支援 ★／祭 ★
2/21～3/20	東日本大震災の記憶 ★／もっと知りたい税金のこと ★

4) 自然科学・産業技術資料部門

月 日	催 事 名
3/23～4/17	住環境を見直そう！ ★ / 脳の病気 ★
4/19～5/15	ガーデニング ★ / 骨の病気 ★
5/17～6/19	さかな ★ / 耳鼻咽喉科の病気 ★
6/21～7/18	自動車 ★ / 食と健康 ★

月 日	催 事 名
7/20～8/14	自由研究 ★／皮膚科の病気 ★
8/16～9/11	世界の建築 ★／夏の健康 ★
9/13～10/16	脳トレ ★／呼吸器の病気 ★
10/18～11/20	販売 ★／運動と健康 ★
11/22～12/18	インターネットと情報モラル ★／肥満と健康 ★
12/20～1/15	長寿 ★／慢性痛 ★
1/17～2/19	ファッション ★／歯と健康 ★
2/21～3/20	ペット ★／免疫力と健康 ★

<交通文化資料コーナー>

月 日	催 事 名
2/27～4/17	国道・県道 ★
4/19～6/19	切符 ★
6/21～8/14	空路 ★
8/16～10/16	線路 ★
10/18～12/18	トンネル ★
12/20～2/19	蒸気機関車 ★
2/21～4/16	バス ★

5) 郷土資料部門<2階閲覧室EV前>

月 日	催 事 名
3/23～5/15	300号記念：岡山には岡山文庫がある！ ★
5/17～7/18	岡山国道事務所連携展示：地産地消おかやま！道の駅・直売所展 ★
7/20～9/11	岡山の高等学校・特別支援学校の魅力： インターハイ がんばれ高校生！&『教育時報』800号 ★
9/13～11/20	県立記録資料館連携展示：岡山のサケ・さけ・酒 ★
11/22～1/15	岡山の自然大好き ★
1/17～3/20	写真集、絵はがきで知る岡山 ★

月 日	催 事 名
2/21~3/20	追悼 高木聖鶴
3/22~5/14	絵本、マンガで知ろう！おかやまのこと ★／ひるね姫×おかやま ★

<あつ晴れ岡山人> <1階閲覧室EV前>

月 日	催 事 名
2/27~4/17	永井荷風・高嶋哲夫 ★
4/19~5/15	犬養毅 ★
5/17~6/19	清水宗治と高松城水攻め ★
6/21~7/18	原田マハ ★
7/20~8/14	内田百閒 ★
8/16~9/11	尾上松之助 ★
9/13~10/16	平櫛田中 ★
10/18~11/20	土光敏夫 ★
11/22~12/18	斎藤真一 ★
12/20~1/15	土師清二 ★
1/17~2/19	永瀬清子 ★
2/21~3/20	服部忠志 ★
3/22~4/16	三木露風 ★

3 おはなし会等

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
4/23 (土)	多目的ホール	ヨムヨム春のおはなしまつり 絵本の読み聞かせと工作	43人
7/20 (水) ~22 (金)	おはなしのへや	夏休み小学生のためのストーリーテリングおはなし会 少し長いおはなしのストーリーテリング	延べ106人
7/23 (土) ほか4日	おはなしのへや	夏休み小学生のための絵本の会 少し長いおはなしの絵本の読み聞かせ 7/23、30、31、8/6、7	延べ84人
10/16 (日)	芝生広場	第4回：ネイチャーゲームで自然を感じよう (とことん活用講座)	27人
10/29 (土) ほか	おはなしのへや	県立図書館フェスタ：おはなし会スペシャル 全4日 (10/29、30、11/5、6) 延べ6回	延べ123人
11/2 (水)	おはなしのへや	県立図書館フェスタ：赤ちゃんおはなし会スペシャル	38人

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
11/9 (水)	新庄村公民館	ヨムヨム巡回展示in新庄村公民館 出張おはなし会	30人
1/7 (土)	多目的ホール	ヨムヨム冬のおはなしまつり 鳥を中心とする動物のお話	45人
毎月第1水	おはなしのへや	ヨムヨム赤ちゃんおはなし会 (フェスタ除く)	延べ439人
毎週土・日	おはなしのへや	絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング	延べ2,821人
随 時	おはなしのへや	施設見学時のおはなし会	延べ2,879人

計 6,635人

4 メディア工房体験

会場：メディア工房

月 日	催 事 名	参加人数
4/2 (土)	カレンダー作り 5組 (大人2、子ども3)	5人
6/4 (土)	名刺作り 5組 (大人4、子ども5)	9人
8/6 (土)	写真シール作り 4組 (大人4、子ども6)	10人
10/1 (土)	蔵書シール作り 2組 (大人1、子ども2)	3人
12/3 (土)	カレンダー作り 7組 (大人8、子ども8)	16人
2/4 (土)	名刺作り 4組 (大人4)	4人

計 47人

5 県立図書館とことん活用講座

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
6/11 (土)	デジタル情報シアター	第1回：多様な教育ニーズに応えるために [社会科学資料部門] 渡邊誠二氏 (おかやま希望学園長)	27人
6/25 (土)	多目的ホール	第2回：“捨てる”から始めないお片付け [人文科学資料部門] 中桐真希子氏 (マスターライフオーガナイザー)	104人
9/10 (土)	多目的ホール	第3回：老後に心配な心の病～認知症・うつ・妄想…～ [参考資料部門] 中島誠氏 (岡山赤十字病院精神神経科部長)	111人
10/2 (日)	多目的ホール	特別編：命をつなぐ～移植医療を知る～ [自然科学・産業資料部門] 大藤剛宏氏 (岡山大学病院臓器移植医療センター教授)	130人
10/16 (日)	芝生広場	第4回：ネイチャーゲームで自然を感じよう [児童資料部門] 勝間光洋氏 (岡山県シェアリングネイチャー協会)	27人

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
11/6 (日)	多目的ホール	特別編：図書館で英語多読の始め方、続け方 [人文科学資料部門] 酒井邦秀氏（特定非営利法人多言語多読理事長）	95人
11/20 (日)	多目的ホール	第5回：農にみる「豊かさ」[自然科学・産業資料部門] 森晶氏（森の野菜農園）	60人
12/4 (日)	多目的ホール	特別編：視覚補助具を活用して目力を最大限に！<ルーベ編>～あなたの目をもっと楽にもっと良く見えるように～ [参考資料部門] 森田茂樹氏（ロービジョンケア実践家）	16人
12/18 (日)	デジタル情報シアター及び芝生広場	第6回：てっちゃん先生の自然大好き！～岡山の風と空と水と～ [郷土資料部門] 山田哲弘氏（県自然保護センター主幹）	58人
1/15 (日)	多目的ホール	特別編：読書が、体験が、もっと楽しくなる！ライフログノートの技術 [人文科学資料部門] 奥野宣之氏（作家）	130人

計 758人

6 図書館職員等研修講座

月 日	会 場	内 容	参加人数
4/22 (金)	サークル活動室	第1回（館長研修） 講演：地域づくりと図書館 講師：渡部幹雄氏（和歌山大学附属図書館教授兼館長）	25人
5/25 (水)	多目的ホール	第2回（新任研修） 図書館業務の基礎（講話／レファレンス／著作権／県立図書館の協力業務／館内見学／情報交換） 講師：県立図書館職員	25人
6/20 (月)	多目的ホール	第3回（基本研修）兼館内職員研修（県立55人） 講義：トラブルを招かない接遇の基本 講師：浅沼美枝、原田美樹（株ASSOコンサルティングチーム）	79人
7/1 (金)	多目的ホール	第4回（基本研修）児童サービス 説明：2015年に出版された主な話題の児童書 講師：県立図書館職員	89人
9/12 (月)	多目的ホール	第5回（基本研修）兼館内職員研修（県立37人） 講義：資料のデジタル化・公開に伴う権利処理 講師：佐藤久美子氏（国立国会図書館関西館電子図書館課著作権処理係長）	55人

月 日	会 場	内 容	参加人数
10/25 (火)	津山市立図書館	第6回 (基本研修) 講演：本で人をつなぐ まちライブラリーと図書館 講師：磯井純充氏 ((一財) 森記念財団普及啓発部長)	45人
12/7 (水)	多目的ホール	第7回 (専門研修) 講義：公共図書館における高齢者サービスの新たなアプローチ 講師：呑海沙織氏 (筑波大学図書館情報メディア系教授)	39人
2/20 (月)	多目的ホール	第8回 (専門研修) 兼館内職員研修 (県立37人) 劇：美作福祉部隊リカイヒロメタインジャーただ今参上!! 出演：リカイヒロメタインジャー (美作大学・同短期大学部学生) 疑似体験 講義：障害のある人への理解と支援 講師：薬師寺明子氏 (美作大学・同短期大学部社会福祉学科准教授)	48人

計 405人

7 講師派遣事業

月 日	会 場	内 容	参加人数
5/31 (火)	浅口市立鴨方図書館	浅口市立図書館職員研修 障害者サービス全般について	14人
6/24 (金)	倉敷市立中央図書館	臨時職員研修 著作権の基礎、レファレンスの基礎	14人
8/2 (火)	真庭市久世公民館	真庭市教育センター図書館教育部会第2回研修会 子どもと本を近づける方法～本の選定に関わって～話題になった児童書	10人
8/3 (水)	岡山県総合教育センター	平成28年度県立学校図書館職員研修講座 レファレンス (学校図書館での授業とレファレンス) の講義	25人
8/16 (火)	津山市役所	学校司書研修 図書館の展示・行事、図書館サービスと著作権の基礎	13人
9/6 (火)	赤磐市立中央図書館	赤磐市内司書研修会 (公共図書館・学校図書館合同研修) 資料保存と修理の実際	34人

月 日	会 場	内 容	参加人数
1/31 (火)	岡山市立操南小学校	小教研岡山支会情報（図書館）部会中区第3回 回区別研修会 学校教育と著作権の基礎	36人

計 146人

8 ボランティア講座等

(1) ボランティア養成講座

月 日	会 場	内 容	参加人数
5/27 (金)	デジタル情報シアター	基礎講座：共通 公共図書館の役割と機能／岡山県立図書館の特徴 専門講座 障害者利用支援コース(修了者5名) 情報サービス支援コース(修了者8名)	13人

(2) ボランティアスキルアップ講座

①障害者利用支援コース

月 日	会 場	内 容	参加人数
6/15 (水) ほか3日	サークル活動室	対面朗読技術のスキルアップ演習 1～4 6/15、6/29、7/6、7/20 講師：松嶋信之氏（フリーアナウンサー）	延べ67人
10/15 (土)	サークル活動室	講義と演習：障害者支援サービスと読み方調査について 県視覚障害者センターと合同開催／講師：県立図書館職員	16人
1/18 (水)	多目的ホール	講演・補助具の紹介 講師：森田茂樹氏（ロービジョンケア実践家）	34人

計 117人

②児童サービス支援コース

月 日	会 場	内 容	参加人数
6/10 (金)	多目的ホール	講演：絵本が育てる大切なもの 講師：関谷裕子氏（こぐま社常務取締役・編集担当）	87人
6/17 (金)	サークル活動室	演習：ストーリーテリング実演を中心に 進行：県立図書館職員	15人
7/13 (水)	多目的ホール	解説：2015年話題の絵本・読み聞かせについて 解説：県立図書館職員	52人
9/7 (水)	サークル活動室	講義・実演講習：赤ちゃんおはなし会のためのわらべうたとふれあい遊び 講師：吉村玲子氏（めじろ文庫）	17人

月 日	会 場	内 容	参加人数
11/18 (金)	サークル活動室	演習：ストーリーテリング実演を中心に 進行：県立図書館職員	29人
12/16 (金)	多目的ホール	講義・実演講習：乳幼児のためのわらべうた 講師：吉村玲子氏（めじろ文庫）	38人

計 238人

9 県内中高生による企画展示の実施状況 [会場：ティーンズコーナー]

期 間	テーマ：展示校
9/25 (日) ～10/20 (木)	図書館×アクティブラーニング～森嶋外『舞姫』を読み解く～：県立岡山芳泉高等学校 この夏、3つの道が交わった～倉敷市立3校図書委員会交流会報告：倉敷市立倉敷翔南高等学校
10/23 (日) ～11/17 (木)	J-POP (JOTO POINT OF PURCHASE ADVERTISING)：県立岡山城東高等学校 2016作家★メモリアルイヤー：県立岡山東商業高等学校 真田幸村：県立津山高等学校
11/20 (日) ～12/15 (木)	OKAYAMA in FILMs：県立岡山一宮高等学校 夢をかなえるゾウ！～古城池生が選んだ「夢をかなえる本」～：県立倉敷古城池高等学校 玉島と良寛さま：県立玉島高等学校
12/18 (日) ～1/26 (木)	“瀬戸芸”を100倍楽しむ方法：県立玉野高等学校 倉工！図書館！図書委員会！：県立倉敷工業高等学校 清心女子の「総合学習」を「本」で紹介してみようか!!：清心女子高等学校
1/29 (日) ～2/23 (木)	小説の舞台を旅しよう：県立岡山操山高等学校 「コトバ」が人をつなぐ：県立倉敷商業高等学校 徹底解剖！夏目漱石：県立玉野光南高等学校
2/26 (日) ～3/26 (日)	紹介します！津山の歴史と魅力：県立津山工業高等学校 さらに物語世界から飛び出そう！：県立邑久高等学校 世界の歴史×ターニングポイント：岡山理科大学附属高等学校

10 ライブラリーシアター

会場：デジタル情報シアター

月 日	上映作品・制作年・制作国	参加人数
4/10 (日)	父の詫び状 1986年 日本	75人
6/12 (日)	劇団四季ミュージカル 壁抜け男～モンマルトル恋物語～ 2012年 日本	96人
8/14 (日)	ミラクルバナナ 2005年 日本	42人
10/9 (日)	ハナ 奇跡の46日間 2012年 韓国	44人
12/11 (日)	木靴の樹 1978年 イタリア	81人

月 日	上映作品・制作年・制作国	参加人数
2/12 (日)	人生、いろどり 2012年 日本	98人

計 436人

会場：デジタル情報シアター

11 放送大学連携講座

月 日	内 容	参加人数
7/9 (土)	第1回 慢性痛の心理学 岩佐和典氏 (放送大学岡山学習センター客員准教員)	84人
12/10 (土)	第2回 クリスマスソングと英語 服部美佳氏 (同客員准教授)	67人

計 151人

会場：多目的ホール

12 岡山県環境保健センター連携講座

月 日	催 事 名	参加人数
7/10 (日)	知って安心！最近話題の感染症とその対策 岸本壽男氏 (岡山県環境保健センター所長) ほか	55人
10/23 (日)	もうすぐ流行シーズンです☆「おなかの風邪」にご注意を！ 金谷誠久氏 (国立病院機構岡山医療センター小児科医長) ほか	34人
2/18 (土)	未来へ引き継ごう！美しい児島湖 沖陽子氏 (岡山大学大学院環境生命科学研究科教授) ほか	57人

計 146人

13 ビジネス支援サービス

月 日	会 場	内 容	参加人数
5/29 (日)	多目的ホール ほか	創業&フォローアップセミナー 山口豪志 (㈱デフタ・キャピタルアクセラレーター) 丸尾宜史氏 (レプタイル㈱代表取締役) ほか 創業希望者等を対象とした講演会やワークショップ 参加者数91名 支援機関参加者数29名 基調講演81名 チャレンジサポート補助金説明会67名 創業体験発表会51名 個別相談会28名	延べ347人
8/5 (金)	多目的ホール	高校生ビジネスプラン・グランプリ ビジネスプラン作成講座・基礎編	5人
8/19 (金)	多目的ホール	高校生ビジネスプラン・グランプリ ビジネスプラン作成講座・実践編	3人
8/20 (土)	サークル活動室	第1回創業相談会 専門家による個別相談会 ・相談件数27件 ・待合室の多目的ホールに創業に関する図書と関連ブックリストを設置し情報提供した。	17人

月 日	会 場	内 容	参加人数
2/25 (土)	サークル活動室	第2回創業相談会 (ビジネス支援相談会) ・相談件数21件 創業補助金説明会 創業相談会 関係書籍の展示、ブックリスト・各種資料の提供	12人

計 384人

14 その他

月 日	会 場	内 容	参加人数
7/1 (金)	多目的ホール	岡山県子どもの読書活動推進連絡会 ：家庭・地域で広げる読書の輪 ①岡山県における子どもの読書活動推進について ②家読で読みニケーション始めましょう： うちどく 佐川二亮氏 (家読推進プロジェクト代表) ③子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体の取組発表 吉備中央町立吉備高原小学校／岡山市立高島中学校 ／岡山県立津山高等学校／久米南町図書館／はやしま本だいすきの会 ④情報交換・意見交換	70人
7/16 (土) ～8/31 (水)	エントランス/ 閲覧室など	おかやま図書館マナーアップキャンペーン 利用マナーの向上のため呼びかけ等を実施	—
8/4 (木) ～5 (金)	サークル活動室	図書の修理と装備体験 本の修理、和綴じ、ブックカバーかけなどの装備の体験会	30人
8/7 (日)	メディア工房	インターネット活用講座・入門編 ネットの世界をのぞいてみよう 情報ボランティアによる体験学習など	4人
9/17 (土)	メディア工房	第1回データベース活用講座： ヨミダス歴史館～新聞記事検索の楽しみ方から～	3人
10/31 (月) ～11/9 (水)	新庄村公民館	ヨムヨム巡回展示 in 新庄村公民館 2015年話題の児童書から絵本を中心に約200冊を展示	—
12/25 (日)	多目的ホール	クリスマスは図書館へ！ ～図書・雑誌の付録をプレゼント!～	200人
3/7 (火)	メディア工房	第2回データベース活用講座：日経テレコン21	5人
第4土曜日	図書館内	バックヤードツアー 普段は入ることのできない書庫等を案内	283人

15 共催事業

月 日	主 催	内 容	参加人数
5/22 (日) ほか5日間	岡山市	岡山市起業家塾 創業・起業に関する講義や演習 修了証交付16人	21人
6/18 (土)	岡山県保健福祉 部健康推進課	ハンセン病を正しく理解するための語り部講演会 DVD上映 未来への絆～ハンセン病問題から学ぶ 語り部講演会～ 講師：国立療養所長島愛生園・中尾伸治氏	44人
7/16 (土) ほか4日間	産業考古学会、 岡山近代化遺産 研究会	近代化遺産シリーズ講演会 日本を代表する研究者による講演会（5回）とシンポジ ウム（1回）を開催	349人
9/3 (土) ほか9日間	岡山県産業振興 財団	プレ・インキュベーションセミナー 創業・起業に関するセミナー 修了証交付6人	25人
11/5 (土)	活字文化推進会 議	全国高等学校ビブリオバトル2016岡山県大会 8校（県立6、私立2）の発表 観戦者52人	52人
1/21 (土)	岡山県古代吉備 文化財センター	講演会： 群雄の城 ― 備前・播磨 ― 講師：中井均（滋賀県立大学教授）／山上雅弘（兵庫 県立考古博物館学芸員）／同センター職員	130人
1/21 (土)	岡山県子ども文 庫連絡会	廣田真智子さん講演会：赤ちゃんと絵本	45人
2/11 (土)	岡山県青年司法 書士協議会	司法書士無料相談会 in 県立図書館 情報提供・セミナー 参加11人 相談会 参加20人	31人
3/2 (木)	岡山ストーリー テリング研究会	ストーリーテリング交流会：おはなしのたのしみ	116人

Ⅶ 平成28年度統計

1 利用統計

(1) 月別利用統計

① 閲覧・貸出等

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開館日数	26	26	26	27	26	26
入館者数	88,175	85,738	86,153	97,535	95,652	87,269
新規登録者数	1,137	1,145	1,125	1,209	1,126	989
うち市町村図書館等登録	28	27	36	62	34	26
うち出張登録	62	30	49	0	0	0
登録抹消者数	0	0	0	0	0	0
累計登録者数	240,780	241,925	243,050	244,259	245,385	246,374
個人貸出冊数 (*1)	121,975	126,389	120,600	137,690	126,658	123,271
貸出利用者数 (*2)	32,823	34,351	30,122	37,186	34,000	33,208
レファレンス件数	6,485	6,762	7,134	7,757	8,310	7,180
複写枚数	10,067	12,357	10,754	12,004	11,485	11,854
複写件数	2,166	2,216	2,448	2,064	2,005	2,012
予約冊数	18,089	18,625	19,063	18,948	17,408	19,230
うちインターネット予約	14,636	15,400	15,580	15,377	14,049	15,888
うち他館受取	4,907	7,496	5,995	7,248	5,172	5,811
相互返却冊数 (*3)	3,564	2,636	3,251	2,885	2,275	3,713
	38	29	16	40	23	28
	83	86	68	165	44	90

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開館日数	26	26	24	24	24	27	308
入館者数	88,846	82,133	79,144	81,553	82,670	89,430	1,044,298
新規登録者数	1,044	870	695	837	768	781	11,726
うち市町村図書館等登録	38	24	27	28	25	28	383
うち出張登録	0	8	2	0	0	0	151
登録抹消者数	0	0	0	0	0	171	171
累計登録者数	247,418	248,288	248,983	249,820	250,588	251,198	
個人貸出冊数 (*1)	126,139	117,696	113,135	120,269	118,731	123,232	1,475,785
貸出利用者数 (*2)	34,229	32,045	29,655	31,957	31,894	33,102	394,572
レファレンス件数	7,510	7,022	5,610	6,397	5,786	6,584	82,537
複写枚数	13,151	9,821	11,293	11,161	9,561	11,335	134,843
複写件数	2,590	2,008	1,697	2,305	1,831	2,118	25,460
予約冊数	18,721	18,365	16,996	19,290	18,580	18,062	221,377
うちインターネット予約	15,273	14,987	13,733	15,996	15,133	14,586	180,638
うち他館受取	7,423	5,903	4,204	7,120	6,197	5,580	73,056
相互返却冊数 (*3)	3,201	2,967	2,068	2,744	2,419	3,125	34,848
	36	41	35	44	52	116	498
	85	65	57	46	79	53	921

*1「個人貸出冊数」には、他館から借用し利用者に貸し出した **2,101冊**（視覚障害者用録音図書含む）を含む。

*2「貸出利用者数」は、貸出し利用をした人の延べ人数。

*3「相互返却冊数」の上段は、県立図書館の資料を市町村図書館等へ返却した冊数。

中段は、市町村図書館等の資料を県立図書館へ返却した冊数。

下段は、県立図書館の資料を高校図書館へ返却した冊数。

※ **利用者からのリクエスト図書の購入冊数**（個人・団体含む） **5,425冊**

②電子情報の利用（延べ利用者数：人）

館内 設置端末	インターネット	32,805
	指定データベース	891
	新聞情報端末	200
	郷土デジタル端末	70
	国立国会図書館デジタル化資料	260
	計	34,226
LANケーブル貸出		265

③各室・コーナーの利用（延べ利用者数：人）

対面朗読室	430
おはなしのへや（※）	3,260
AVコーナー(映像)	10,887
AVコーナー(音楽)	1,273
研究室	2,025

※定例のおはなし会の参加者。おはなしのへやのその他の利用状況は29～30ページ参照。

④有料貸出し施設の利用率

多目的ホール	74.2%	
サークル活動室1	72.4%	
サークル活動室2	72.9%	
デジタル情報シアター	40.7%	
メディア工房	編集加工室	66.2%
	撮影室	32.4%
平均	59.8%	

（利用日数／開館日数 主催事業も含む。）

⑤駐車場の利用状況

精算額（収入額：円）	13,154,800円	
出庫台数	295,017台	
割引認証台数	256,261台	
1時間以内出庫	台数	221,509台
	割合	75.1%

⑥ナクソス・ミュージック・ライブラリー 利用統計

※4月19日よりサービス開始。

集計は、平成29年3月30日まで。延べ利用回数

	館内	館外	計	日平均
4月	188	1,147	1,335	111.3
5月	174	2,073	2,247	72.5
6月	109	1,848	1,957	65.2
7月	124	2,010	2,134	68.8
8月	77	1,548	1,625	52.4
9月	87	1,490	1,577	52.6
10月	103	1,542	1,645	53.1
11月	64	1,227	1,291	43.0
12月	106	1,194	1,300	41.9
1月	84	1,442	1,526	49.2
2月	116	1,343	1,459	52.1
3月	101	1,250	1,351	45.0
合計	1,333	18,114	19,447	56.2

(2) 個人貸出統計

①総計

(冊数・点数)

計	図書	雑誌	視聴覚資料	障害者用録音図書	他館借用資料(※)
1,475,785	1,326,444	64,115	80,549	2,576	2,101

※ 他館借用資料には、他館から借用した視覚障害者用録音図書を含む。

②図書・雑誌(部門別)

(冊数)

部門	参考	人文科学								
分類	総合	0 総記	1 哲学	2 歴史	59 生活	7 芸術	8 言語	9 文学	F 小説	外国語
図書	—	8,620	69,437	78,635	109,057	96,022	17,022	125,444	124,654	8,813
	—	637,704								
雑誌	10,498	895	520	2,121	11,384	10,640	1,182	3,193	—	1,600
	10,498	31,535								
計	10,498	669,239								

部門	児童					
分類	C 児童	E えほん	A かみしばい	ぬのえほん	J 外国語	児童図書 研究書
図書	163,103	183,576	8,047	190	4,319	1,428
	360,663					
雑誌	3,048	—				156
	3,204					
計	363,867					

部門	社会科学	自然科学・産業					郷土	計
分類	3 社会	007 情報	4 自然	5 技術	6 産業	交通	K 郷土	
図書	133,920	11,440	85,012	43,830	37,505	6,031	10,339	1,326,444
	133,920	183,818					10,339	
雑誌	5,741	—	2,640	5,257	2,486	2,754	—	64,115
	5,741	13,137					—	
計	139,661	196,955					10,339	1,390,559

③図書（和洋別：分類別冊数）

＜和図書＞

	一般	児童	郷土	計
0 総記	20,550	3,069	241	23,860
1 哲学	69,442	3,550	342	73,334
2 歴史	79,031	10,848	5,020	94,899
3 社会	134,086	6,221	1,297	141,604
4 自然	85,036	21,522	387	106,945
5 技術	154,707	8,460	838	164,005
6 産業	41,101	3,396	777	45,274
7 芸術	96,455	16,650	945	114,050
8 言語	17,025	3,477	104	20,606
9 文学	250,624	85,910	388	336,922
その他※	0	191,813	0	191,813
計	948,057	354,916	10,339	1,313,312

※えほん、かみしばい、ぬのえほん

＜外国語図書＞

総記	53
哲学	107
宗教	68
社会	335
語学	4,943
純粋科学	120
応用化学	390
芸術	282
文学	936
歴史	399
伝記・テキスト	145
小説	723
ペーパーバック	21
児童	4,319
アメリカンシェルフ	291
計	13,132

④視聴覚資料

＜種類別点数＞

DVD	50,187
ビデオ	123
CD	29,940
カセット他	299
計	80,549

⑤障害者用録音図書

＜種類別点数＞

デージー	2,576
カセット	0
計	2,576

(3) レファレンスサービス（件数）

①受付方法別

来館	76,387
電話	5,114
文書・FAX	232
電子メール	804
計	82,537

②分類別

利用案内	12,136
0 総記	2,614
1 哲学	3,028
2 歴史	6,645
3 社会	6,556
4 自然	6,244
5 技術	4,922
6 産業	2,776
7 芸術	19,783
8 言語	1,776
9 文学	12,880
AVほか	3,177
計	82,537

③申込者別

一般	81,369
図書館等	1,168
計	82,537

(4) 障害者サービス

①障害者等サービス登録者数

(実人数)

種別	視覚障害	聴覚障害	視覚聴覚重複	その他障害	計
心身障害1・2級／重度知的障害※	194	29	1	280	504
身体障害3～6級	33	17	0	196	246
読書困難（障害者手帳なし）	55	0	0	0	55
計	282	46	1	476	805

※内臓機能障害3級を含む。

②郵送貸出し点数

障害区分	計
心身障害者	件数 90
	冊数 149
視覚障害者	件数 1,010
	うち他館借出件数 250
	冊数 4,021
	うち他館借出冊数 620
聴覚障害者	件数 0
	冊数 0
読書困難者※	件数 84
	冊数 664
計	件数 1,184
	冊数 4,834

③対面朗読室利用人数

区分	計
対面朗読サービス	417
録音図書等の利用	3
録音図書の作成等	10
計	430

④サピエ図書館ダウンロード点数 5,682

※病気、高齢等で活字読書が困難な状態等を指す。

(5) 協力貸出し 県立図書館の館内用資料を県内外の図書館へ貸し出した冊数

貸出先	県内				県外		合計	
	公共図書館	大学図書館	学校図書館		公共図書館	大学図書館		
			うち高校搬送	県内計				
計	37,891	311	18,017	34,318	72,520	2,214	22	74,756

※学校図書館への貸出冊数には学校支援用図書の貸出冊数を含む。

(6) 一括貸出し

①長期一括貸出し

(延べ冊数)

市町村	施設名	一般書	児童書	計	市町村	施設名	一般書	児童書	計
総社	総社西公民館	1,672	978	2,650	鏡野	上斎原公民館	457	783	1,240
高梁	中央図書館	1,701	899	2,600		香々美小学校	0	500	500
	有漢図書室	1,752	648	2,400		富小学校	0	779	779
	川上図書室	300	500	800		奥津公民館	449	300	749
	備中図書室	463	437	900		富教育歴史資料館	1,481	298	1,779
新見	神郷生涯学習センター	750	750	1,500	勝央	勝央図書館	340	219	559
	正田公民館	200	600	800	中央図書館	593	433	1,026	
赤磐	赤坂図書館	691	552	1,243	美咲	旭図書館	754	550	1,304
	熊山図書館	922	512	1,434		柵原図書館	781	420	1,201
	吉井図書館	1,176	326	1,502	吉備中央	下竹荘公民館	479	632	1,111
瀬戸内	牛窓東小学校	4	355	359		吉備高原小学校	428	1,121	1,549
	牛窓西小学校	0	267	267		加賀中学校	554	385	939
	牛窓北小学校	0	263	263		大和小学校	138	581	719
真庭	湯原図書館	1,875	992	2,867		津賀小学校	28	375	403
	二川小学校	3	417	420		円城小学校	29	213	242
	湯原小学校	7	388	395		御北小学校	28	490	518
	北房図書館	1,585	455	2,040		かもがわ図書館	1,531	1,161	2,692
	落合図書館	687	371	1,058		上竹荘小学校	60	540	600
	勝山図書館	298	302	600		新庄	新庄村公民館	1,520	880
美甘図書館	555	481	1,036	新庄小学校	0		600	600	
美作	中央図書館	1,202	598	1,800	奈義	奈義小学校	3	397	400
	作東図書館	1,501	599	2,100	西粟倉	あわくら子ども図書館	1,127	355	1,482
	英田図書館	1,048	440	1,488	西粟倉中学校	147	286	433	
	東粟倉図書館	1,499	920	2,419	久米南	久米南町図書館	450	150	600
	大原図書館	706	766	1,472	15市町村33施設18校		32,421	27,150	59,571
	勝田図書館	440	200	640					
	美作北小学校	7	686	693					

②読書グループ貸出し

(延べ冊数)

市町村	団体名	冊数	市町村	団体名	冊数
井原	朗読ボランティアサークルあい	26	赤磐	おはなしじゅうたん	145
吉備中央	おはなしや	498	計(3市3団体)		669

③学校図書館支援用図書貸出し

学校名	貸出 セット数	学校名	貸出 セット数	学校名	貸出 セット数
岡山操山高等学校	6	玉島高等学校	8	金光学園高等学校	1
岡山芳泉高等学校	35	玉島商業高等学校	3	岡山大安寺中等教育学校	16
岡山一宮高等学校	15	総社南高等学校	13	朝日塾中等教育学校	2
岡山東商業高等学校	12	高梁城南高等学校	4	倉敷天城中学校	10
岡山南高等学校	36	新見高等学校(南校地)	7	井原市立高等学校	1
岡山工業高等学校	2	津山高等学校	2	真備陵南高等学校	3
東岡山工業高等学校	3	津山工業高等学校	5	貸出セット数計	334
玉野高等学校	4	津山東高等学校	2	利用校計	36
玉野光南高等学校	34	備前緑陽高等学校	2	貸出冊数合計	7,305
倉敷青陵高等学校	2	瀬戸高等学校	1		
倉敷南高等学校	13	瀬戸南高等学校	1		
倉敷古城池高等学校	12	倉敷琴浦高等支援学校	4		
倉敷中央高等学校	4	誕生寺支援学校	7		
倉敷商業高等学校	26	山陽女子高等学校	31		
倉敷工業高等学校	6	岡山理科大学附属高等学校	1		

(7) 他館借用 県立図書館が県内外の図書館等から借用した冊数

借受先	県内				県外					合計
	公共 図書館	大学 図書館	その他	県内計	公共 図書館	大学 図書館	国立国会 図書館	その他	県外計	
計	1,327	158	37	1,522	369	55	23	626	1,073	2,595

※その他は視覚障害者用録音図書の借受点数

2 蔵書統計

(1) 館内用資料

① 図書

部 門	参考	人文科学							
分 類	総合	0 総記	1 哲学	2 歴史	59 生活	7 芸術	8 言語	9 文学	
H27年度末蔵書冊数	3,264	30,626	60,121	98,631	28,551	90,688	17,864	125,554	
H28年度 増加冊数	購 入	66	452	1,615	2,233	1,173	2,490	474	3,142
	寄 贈	6	99	148	716	20	453	30	602
	その他	1	4	19	25	37	42	11	42
	計	73	555	1,782	2,974	1,230	2,985	515	3,786
除 籍 冊 数	0	9	70	35	60	50	19	102	
管理換除籍冊数	0	1	2	0	0	1	1	0	
H28年度末蔵書冊数	3,337	31,171	61,831	101,570	29,721	93,622	18,359	129,238	
百分率	0.2%	2.3%	4.6%	7.5%	2.2%	6.9%	1.4%	9.5%	
	0.2%	41.3%							

部 門	人文科学		児童			社会	
分 類	F 小説	外国語	C 児童	J 外国語	児童図書 研究書	3 社会	
H27年度末蔵書冊数	50,134	40,706	157,118	8,158	4,315	229,285	
H28年度 増加冊数	購 入	1,802	916	6,553	77	69	8,203
	寄 贈	196	267	247	34	43	489
	その他	24	1	87	1	0	80
	計	2,022	1,184	6,887	112	112	8,772
除 籍 冊 数	129	9	142	4	1	98	
管理換除籍冊数	0	0	21	0	0	3	
H28年度末蔵書冊数	52,027	41,881	163,842	8,266	4,426	237,956	
百分率	3.8%	3.1%	12.1%	0.6%	0.3%	17.5%	
	13.0%					17.5%	

部 門	自然・産業					郷土	W 和装本	合計	
分 類	007 情報	4 自然	5 技術	6 産業	交通	K 郷土			
H27年度末蔵書冊数	11,659	86,287	69,994	58,634	8,641	124,462	5,428	1,310,120	
H28年度 増加冊数	購 入	463	2,808	2,019	1,748	263	1,013	0	37,579
	寄 贈	6	187	190	226	25	4,630	0	8,614
	その他	5	39	24	22	0	64	0	528
	計	474	3,034	2,233	1,996	288	5,707	0	46,721
除 籍 冊 数	16	73	36	21	0	26	0	900	
管理換除籍冊数	0	8	0	4	0	0	0	41	
H28年度末蔵書冊数	12,117	89,240	72,191	60,605	8,929	130,143	5,428	1,355,900	
百分率	0.9%	6.6%	5.3%	4.5%	0.7%	9.6%	0.4%	100.0%	
	18.0%						9.6%	0.4%	100.0%

管理換除籍は付録CD/DVD-ROM等の本誌への一体化による。

② 電子資料・視聴覚資料

分類	電子図書	マイクロフ イル	映像資料		音楽資料		録音図書		計	
			ビデオ	DVD	CD	カセット	デージー	カセット		
H27年度末資料数	1,136	12,235	2,020	9,357	6,598	219	1,247	194	33,006	
H28年度 増加数	購入	5	43	0	281	110	0	49	0	488
	寄贈	28	0	0	84	14	0	9	0	135
	その他	1	0	0	11	3	0	21	0	36
	計	34	43	0	376	127	0	79	0	659
除籍数	0	0	0	16	9	0	0	0	25	
H28年度末資料数	1,170	12,278	2,020	9,717	6,716	219	1,326	194	33,640	

③逐次刊行物

分類	新聞	雑誌（購入499）							外国語雑誌	官報 追録
		和雑誌								
		総合	人文	児童	社会	自然	交通	郷土		
購入	64	24	187	24	80	119	20	7	38	17
寄贈	41	1,530								—
計	105	2,029								17

開架配架	総合	人文	児童	社会	自然	交通	郷土	計
開架雑誌数	40	310	36	147	151	34	488	1,206
開架新聞紙数	66	0	3	0	0	0	23	92

(2) 支援用図書

分類		0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 技術	6 産業
H27年度末蔵書冊数		1,073 (242)	2,137 (93)	2,849 (735)	7,581 (1,461)	5,139 (682)	6,820 (694)	2,294 (389)
H28年度 増加冊数	購入	63 (38)	104 (18)	169 (96)	384 (119)	285 (56)	339 (42)	115 (24)
	寄贈	6 (6)	2 (0)	0 (0)	8 (4)	7 (0)	6 (0)	1 (1)
	その他	0 (0)	5 (0)	1 (0)	3 (0)	4 (1)	6 (0)	3 (0)
	計	69 (44)	111 (18)	170 (96)	395 (123)	296 (57)	351 (42)	119 (25)
除籍冊数		0 (0)	5 (0)	1 (0)	3 (0)	4 (1)	6 (0)	3 (0)
管理換除籍冊数		0	0	0	0	0	0	0
H28年度末蔵書冊数		1,142 (286)	2,243 (111)	3,018 (831)	7,973 (1,584)	5,431 (738)	7,165 (736)	2,410 (414)
百分率		1.5%	2.9%	4.0%	10.5%	7.2%	9.4%	3.2%

分類		7 芸術	8 言語	9 文学	F 小説	外国語	C 児童	合計
H27年度末蔵書冊数		5,025 (524)	888 (263)	4,159 (585)	8,549 (41)	42 (42)	24,889 (1,589)	71,445 (7,340)
H28年度 増加冊数	購入	212 (42)	41 (20)	318 (169)	327 (0)	0 (0)	1,627 (89)	3,984 (713)
	寄贈	2 (0)	1 (0)	11 (0)	57 (0)	1 (0)	341 (0)	443 (11)
	その他	1 (0)	0 (0)	14 (0)	6 (0)	0 (0)	17 (0)	60 (1)
	計	215 (42)	42 (20)	343 (169)	390 (0)	1 (0)	1,985 (89)	4,487 (725)
除籍冊数		1 (0)	0 (0)	15 (1)	6 (0)	0 (0)	16 (0)	60 (2)
管理換除籍冊数		0	0	0	0	0	0	0
H28年度末蔵書冊数		5,239 (566)	930 (283)	4,487 (753)	8,933 (41)	43 (42)	26,858 (1,678)	75,872 (8,063)
百分率		6.9%	1.2%	5.9%	11.8%	0.1%	35.4%	100.0%

※ () 内は、学校支援用図書で内数

Ⅷ 資料

1 第3次中期サービス目標（指標の達成状況は14頁）

岡山県立図書館 第3次中期サービス目標

県民図書館さんさんサービスプラン

目 次

はじめに	1
第3次中期サービス目標の概要	2
■第3次中期サービス目標	3
<5つの基本的性格>	3
1 県民に開かれた図書館	
2 県域の中核となる図書館	
3 調査・研究センターとしての図書館	
4 デジタルネットワークに対応する図書館	
5 資料保存センターとしての図書館	
<重点プログラム>	11
1 子ども読書プログラム	
2 おかやま情報発信プログラム	
■サービス指標	14
1 第2次中期サービス目標のサービス指標	
2 第3次中期サービス目標のサービス指標の設定	
■第3次中期サービス目標の推進	16



はじめに

岡山県立図書館はこれまで、第1次および第2次の中期サービス目標の下で、県民への図書館サービスの向上に取り組んできました。その結果、入館者数、貸出冊数10年連続日本一等に代表されるように、数々の成果を挙げてきました。

今回、こうした成果のみならず、解決すべき課題を踏まえ、平成28年度から32年度までの今後5年間を見据えた第3次中期サービス目標を策定しました。図書館運営を評価できるように、岡山県立図書館の5つの基本的性格を実現するための取り組み目標と、2つの重点プログラムから構成しています。また、サービス目標については、サービス指標を対応させることによって、達成水準を数値で把握できるようにしています。

なお、策定に当っては、『図書館法』、『公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準』等の国の法、基準等に準拠するほか、『晴れの国おかやま生き生きプラン』、『岡山県教育大綱』等の本県の計画、基本方針に準拠しています。これまでの評価結果については、ホームページで公表していますのでご覧ください。

今後とも、“晴れの国おかやま”に、さんさんと降り注ぐ太陽のように、県内どこに住んでいても、誰でも等しく図書館サービスを受けられるよう、市町村の図書館等と手を携えながら、目標の実現に努めてまいります。『県民図書館さんさんサービスプラン』という名称はこのような期待を込めて名付けたものです。

県民のみならずにおかれましては、ご理解、ご協力、さらには県民誰もが誇れる日本一の図書館づくりに向けて、参画をいただければ幸いです。

岡山県立図書館 第3次中期サービス目標

県民図書館さんさんサービスプランの概要

平成28年度から平成32年度までの5年間

5つの基本的性格

県民に開かれた図書館

- 資料・情報の提供
 - ①来館者サービスの向上
 - ②ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進
 - ③非来館型サービスの向上
- 県民参加による図書館づくり
 - ④公聴広報活動の推進
 - ⑤図書館の魅力を伝えるイベントの開催
 - ⑥県民との協働の推進
 - ⑦郷土資料の寄贈受入及び郷土情報募集事業の推進

県域の中核となる図書館

- 県内公共図書館の振興
 - ①県内公共図書館への支援の推進
 - ②図書館に関する調査とその公表の推進
- 図書館職員の力量の向上
 - ③図書館職員研修の充実
 - ④岡山県立図書館職員の専門性の向上
- 図書館ネットワークの拡充・強化
 - ⑤県内図書館等とのネットワークの推進
 - ⑥県外図書館等とのネットワークの推進

調査・研究センターとしての図書館

- 主題別6部門制による調査・研究支援
 - ①主題別6部門の連携による調査・研究支援の充実
 - ②レファレンスの充実
- 課題解決支援機能の充実
 - ③ビジネス支援の充実
 - ④身近な課題解決支援の充実

デジタルネットワークに対応する図書館

- デジタル岡山大百科の充実
 - ①郷土情報ネットワークの充実と利用促進
 - ②レファレンスデータベースの充実
- デジタルネットワークの活用
 - ③外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用促進
 - ④サビエ図書館等の活用の推進
 - ⑤電子書籍サービスの導入等の検討

2つの重点プログラム

子ども読書プログラム

- 子ども読書活動推進センター機能の充実
 - ①子ども読書に関する調査・研究の支援の推進
 - ②子どもの読書に関わる研修・普及啓発活動の推進
 - ③子どもへのサービスの充実と郷土岡山を大切に育む心の育成
- 学校図書館への支援
 - ④学校図書館への支援の推進
 - ⑤学校図書館との協力体制の構築

第2次目標に引き続いて取り組みます。

おかやま情報発信プログラム

- 郷土資料のデジタル化による情報発信
 - ①郷土資料の収集と利用の促進
 - ②郷土資料のデジタル化の推進
- 他機関との連携による情報発信
 - ③岡山県立図書館の魅力発信
 - ④他機関と連携した岡山県の魅力発信

第2次目標期間中における取り組みの成果と課題を踏まえ、特に重点的に取り組む必要があるものを2つを重点プログラムとしました。

「5つの基本的性格」は、それぞれ独立したものではなく、互いに関連し合い、相乗効果により、より充実した図書館サービスの提供を目指すものです。

資料保存センターとしての図書館

- 資料の収集
 - ①新刊図書の効果的な収集
 - ②郷土資料の収集の促進
- 資料の保存
 - ③県域の資料保存センター機能の充実
 - ④長期保存対策の推進

項目ごとにサービス目標と指標を定め、実現に向けて努力します。

■第3次中期サービス目標

<5つの基本的性格>1 県民に開かれた図書館

県民の参加でつくる開かれた図書館とし、県民が必要とする資料・情報を利用できる機能と蔵書構成を整備します。また、生涯学習推進の拠点施設として、豊かな読書や学習・文化活動のできる環境を整備します。

基本指標：中期的なサービス指標とはしないが、長期的視点では重視する指標

I 来館者数	平成24～26年度実績平均：1,059,517人
II 個人貸出冊数	平成24～26年度実績平均：1,442,584冊
III 登録者数	平成26年度末累計：226,616人
登録率（人口100人当たり）	平成26年度末：11.8人
IV 来館者アンケート利用者満足度	平成26年度：93.3%

○資料・情報の提供

現状の成果と課題

①図書館の基本的な機能である資料・情報の提供を特に重視して、来館者サービスの向上に努めた結果、開館以降の毎年、来館者数100万人、個人貸出冊数100万冊を概ね超える都道府県立図書館トップの座を維持しています。サービス向上の一環として、館内整理日にあてていた第3木曜日の開館を開始しました。その反面、貸出資料の延滞、資料の破損行為等、利用者による迷惑行為が目立ってきています。

②障害者、高齢者、外国人等、通常の図書館利用の困難な人々にも、開かれた図書館となるよう努めました。障害者利用支援ボランティアと連携して、対面朗読サービスを提供しました。新規に、障害者サービスの対象を読書困難者に拡大し、録音図書及び録音図書再生機器の貸出しを開始しました。また、既設の大活字図書コーナーに隣接して、バリアフリーコーナーを新設しました。さらに、蔵書検索システムの多言語化を行い、外国語資料の利用促進を図りました。今後とも、サービスを不断に見直しながら、利用環境を誰にでも使いやすくする必要があります。

③全域サービス視点から、岡山県立図書館以外の図書館での予約資料の受け取りを可能にするインターネット予約サービスや、県内図書館で借りた資料を借りた図書館とは別の図書館に返却できる資料相互返却サービス等を推進しました。新規に、県内公共図書館等の一部に、岡山県立図書館の登録窓口を開設し、遠隔地利用の利便性を高めました。なお、いずれの取り組みも、県内公共図書館等の協力を得ながら進める必要があります。

サービス目標と具体的取り組み

①来館者サービスの向上

豊富な蔵書を基盤に、企画展示、レファレンスサービス等を行い、来館者と資料を結ぶ積極的働きかけを行います。また、案内表示、サイン、検索端末の利用環境等の整備や、施設・設備の点検、修理に努めます。なお、利用者の自発的なマナー向上を、キャンペーン等を通して働きかけます。

【指標】 蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数）：最終年度に 1.0以上

②ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進

誰にでも使いやすい利用環境の改善を進めるとともに、障害者サービス等において県内公共図書館や関係機関との連携の一層の強化を進め、効果的なサービス展開を図ります。

【指標】 障害者向け資料貸出冊数：毎年度 6,000冊以上

③非来館型サービスの向上

全県域へのサービス提供の拡大のため、県内公共図書館等の協力を得ながら、非来館型サービスを充実します。遠隔地利用の利便性の周知を行い、利用の拡大を図るとともに、利用者登録が全県域に拡大する好循環へと結びつけます。

【指標】 インターネット予約貸出冊数：毎年度 個人貸出冊数の12%以上

○県民参加による図書館づくり

現状の成果と課題

④県民の声を聞くために、提案箱での意見の受付や、来館者アンケートを継続実施し、サービス改善につなげてきました。ただし、未利用者の意見聴取が課題として残ります。一方、岡山県立図書館を広く知っていただくため、マスコミを通じた情報提供や、来館者に向けてバックヤードツアー、図書館見学会等を実施するとともに、インターネットを活用して、ホームページやメールマガジンによる情報提供や、新規に、SNSによる情報提供を開始しました。なお、ホームページでは、多様化、高度化する各種図書館サービスを、利用者にわかりやすく提示する必要があります。

⑤多分野にわたる内容のイベントを、主題別6部門制を基盤に参加型イベントも含め多数開催してきました。また、様々な主体と連携するとともに、他機関の事業への積極的参画も行ってきました。今後とも、図書館サービスとの連動性を常に意識しながら企画、運営する必要があります。

⑥ボランティア（障害者利用支援ボランティア、児童サービス支援ボランティア、情報サービス支援ボランティア、メディア工房支援ボランティアの4種類）の受入を積極的に進めてきました。なお、ボランティアの資質向上を研修等によって図る必要があります。

⑦県民参加型の取り組みの一環として、郷土資料の網羅的な収集を目指す寄贈受入を行ってきました。また、郷土関係のデジタルコンテンツを募集し、郷土関係のデジタルアーカイブ機能を持つ郷土情報ネットワークに登録する郷土情報募集事業に取り組みました。今後とも、事業の趣旨の理解を得ながら進める必要があります。

サービス目標と具体的取り組み

④公聴広報活動の推進

公聴活動については、既存の取り組みのほか、インターネットによるアンケートや県内公共図書館でのアンケート等を通して、非来館者や未利用者を含めたニーズを幅広くつかむように努めます。広報活動については、既存の取り組みのほか、県内公共図書館、博物館、美術館等の行事に合わせた利用広報や、関係機関への案内送付を行い、利用拡大を図ります。なお、有料施設について、県民の生涯学習活動に活用してもらえるよう、広報による利用拡大を図ります。

⑤図書館の魅力を伝えるイベントの開催

図書館の魅力を伝え、資料・情報の提供につながるイベントを、様々な主体とも連携し実施します。

⑥県民との協働の推進

ボランティアの受入と、研修による資質向上を図ります。また、読書グループや読書ボランティアの調査結果等を基に、地域における読書ボランティアの養成に際して、講師紹介や助言等による支援を行います。

⑦郷土資料の寄贈受入及び郷土情報募集事業の推進

県民の参加意識を高めることによって、取り組みを積極的に進め、価値ある郷土資料・情報の提供につなげます。

<5つの基本的性格>2 県域の中核となる図書館

すべての県民が身近な生活圏内で図書館を利用できるように全県域の図書館振興を目指し、県内公共図書館への支援の一層の充実を図るとともに、サービスを支える図書館職員の力量の向上に努めます。県域ネットワークを補完するため、国立国会図書館、都道府県立図書館等の県外諸機関とも連携してネットワークを形成します。

基本指標：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I 協力レファレンス件数 平成24～26年度実績平均：1,747件

○県内公共図書館の振興

現状の成果と課題

①全県域サービスの視点から、協力貸出しを最重要業務の一つと捉え推進するとともに、協力レファレンスの強化を図ってきました。また、小規模図書館等に対する長期一括貸出しや、読書グループ貸出しに取り組んできました。日常的な図書館運営に関する相談への対応においては、全自治体を対象に巡回相談事業を実施してきましたが、教育委員会等の関係機関とも緊密に連携しながら進める必要があります。

②図書館の動向を把握するため、県内公共図書館調査や、新規に、岡山県立図書館協力ニュースの発行等を行ってきました。今後とも、ニーズに合ったきめ細かい情報提供を行う必要があります。

サービス目標と具体的取り組み

①県内公共図書館への支援の推進

自治体の財政難に伴う図書館資料費の削減が続く中で、既存の支援事業に引き続き取り組みます。このうち、対応する目標設定及び取り組みとして、「晴れの国おかやま生き生きプラン」に掲げられている指標「県民が公立図書館から借りた本の数」の目標達成のための統一イベントやキャンペーンを実施します。また、日常的な図書館運営に関する様々な相談に対応し、情報交換できる環境を整備します。その一環として、全自治体への巡回相談事業を継続して実施します。図書館のない自治体へは、図書館設置の働きかけを行うとともに、求めに応じて助言を行います。既設置自治体へは、地区館の設置等により、サービスの空白地帯の解消が進むように助言します。

【指標】 県内公共図書館への協力貸出冊数：毎年度 4万冊以上

【指標】 県内公立図書館の県民1人当たり個人貸出冊数：最終年度に 7.0冊以上

②図書館に関する調査とその公表の推進

定例の取り組みを継続するとともに、ニーズや重要性を見極めたきめ細かい調査を行い公表します。

○図書館職員の力量の向上

現状の成果と課題
<p>③多様化、高度化する利用者ニーズに対応するため、図書館職員が専門的能力・知識等を習得する研修を実施してきました。新規に、県内公共図書館が開催する研修に、岡山県立図書館職員を講師として派遣する講師派遣制度を立ち上げました。ただし、講師派遣要請において、特定分野にニーズが集中する傾向にあり、注目度合いは比較的低いが重要な分野についても注意喚起していく必要があります。</p> <p>④岡山県立図書館においては、新規に、研究グループ※制度を立ち上げ、多様な分野の専門性の向上に取り組んできました。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p>③図書館職員研修の充実</p> <p>研修についてはより実践的な内容とし、研修実施後、内容を各館に情報提供し情報共有できるよう配慮します。また、講師派遣制度の充実を図ります。</p>
<p>④岡山県立図書館職員の専門性の向上</p> <p>県域の公共図書館の支援を行うという広い視野に立って取り組み、成果は講師派遣制度に活用します。</p>

※研究グループ：岡山県立図書館内に設置した、チームで業務別の共同研究を行う職員研修組織。研修成果は、講師派遣及び業務改善に活用している。

○図書館ネットワークの拡充・強化

現状の成果と課題
<p>⑤県域の図書館協力の基盤として、ネットワークに参加する県内図書館の蔵書を一括検索できる岡山県図書館横断検索システム、さらに相互貸借支援機能を持つ岡山県図書館間相互貸借システムと、物流ネットワークの資料搬送システムは定着しました。一層活用されるように利用環境を改善する必要があります。</p> <p>⑥県外図書館との間では、相互貸借や、国立国会図書館総合目録ネットワーク、国立国会図書館レファレンス協同データベースへのデータ提供等によって協力関係を維持するとともに、質・量の両側面で極めて高い貢献をしてきました。なお、ネットワークを形成するための新しい技術動向への対応等が必要です。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p>⑤県内図書館等とのネットワークの推進</p> <p>県内公共図書館等と協力しながら進めるとともに、大学図書館等との間で、専門的な資料の相互貸借等を行い、連携の拡大を図ります。また、県域の広域ネットワークの構築、運営の支援に努めます。</p>
<p>⑥県外図書館等とのネットワークの推進</p> <p>新しい技術動向に対応しつつ、全国的ネットワークの地域拠点機能を果たし、県外図書館との協力関係を維持します。</p>

＜5つの基本的性格＞3 調査・研究センターとしての図書館

主題別6部門制の特長を生かし、多様化・専門化していく県民の知的ニーズに応えられる調査・研究支援機能の充実を図ります。県民の仕事や暮らし、地域の課題の解決に役立つ資料・情報、学習機会を提供します。

基本指標：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I レファレンス件数 平成24～26年度実績平均：69,248件

○主題別6部門制による調査・研究支援

現状の成果と課題

①6部門の専門性をより深め、関係専門機関とも連携しながら、利用者の調査・研究を支援してきました。重点収集資料である交通文化資料について、コーナーをリニューアルし、特色あるサービスを提供してきました。今後とも、円滑で確実な利用者対応ができるよう、各部門の連絡・調整を進める必要があります。

②レファレンスは、質的向上を図るとともに、レファレンスデータベースへの事例登録を進めてきました。課題として、レファレンスツールや二次資料について、各部門がさらに内容の充実したものを作成し、広くホームページ上にも公開して県民の調査・研究に役立てることが挙げられます。

サービス目標と具体的取り組み

①主題別6部門の連携による調査・研究支援の充実

高度なレファレンスに対応できる職員を配置して、各部門の専門性を維持するとともに、関係専門機関とも連携しながら、利用者の調査・研究を支援します。交通文化資料については、魅力ある企画展示を行ったり、二次資料を工夫したりして、利用の拡大を図ります。

②レファレンスの充実

主題別6部門制に基づく専門性の高いレファレンスを行い、レファレンスデータベース※へ登録するほか、レファレンスツールとしてのブックリスト、調べ方案内等の作成・更新に取り組み、館内のみならずホームページ上でも提供します。

【指標】レファレンスデータベース登録数：毎年度 180件以上

※レファレンスデータベース

岡山県立図書館が県内の公共図書館等と協同で構築している調べ物のためのデータベースで、データをインターネットを通じて提供することにより、図書館等におけるレファレンスサービス及び一般利用者の調査研究活動を支援する。

○課題解決支援機能の充実

現状の成果と課題

③課題解決支援の中核に位置付けられるビジネス支援については、関係資料の積極的収集と提供を進めるとともに、ビジネスサポート等の二次資料の作成・配布等に取り組んできました。また、産業振興関係団体や県庁関係課等との連携を通して、創業・起業を中心とする連携講座、相談会等に取り組んできました。ただし、潜在的なニーズを持った未利用者へサービスを周知していくことが必要です。

<p>④県民生活により身近な、子育て・教育活動支援、行政支援、法情報提供、健康医療情報の提供等のサービスを、公共機関・企業・学校等と連携しつつ取り組んできました。二次資料の作成・配布等によって、利用者自らによる課題解決を促進するとともに、主催講座、連携講座、企画展示、連携展示等を通して当該機能を周知してきました。なお、社会環境の変化に伴う新たな課題や要請にも対応していけるようにすることが挙げられます。</p>
<p>サービス目標と具体的取り組み</p>
<p>③ビジネス支援の充実 創業・起業を考える人、キャリアアップを目指す人、就職を考える若者等に、豊富な蔵書を基盤とした支援を継続します。また、県内中小企業の業務改善を支援します。以上の取り組みを通して、関係機関との連携を図りながら、「晴れの国おかやま生き活きプラン」・重点戦略Ⅱ・地域を支える産業の振興に寄与します。 【指標】 連携セミナー受講者のうち創業した人数：毎年度 10人以上</p>
<p>④身近な課題解決支援の充実 ニーズを踏まえた課題解決支援を行い、図書館を身近な存在として認知してもらえよう取り組みます。</p>

<5つの基本的性格>4 デジタルネットワークに対応する図書館

デジタル情報の受発信基地を目指し、**デジタル岡山大百科**※の充実と活用を促進します。岡山県立図書館単独のサービスだけでなく、デジタルネットワークを活用することによって、外部の情報メディアの導入と利用促進を図ります。

※**デジタル岡山大百科**：岡山県立図書館がインターネット上に構築している電子図書館システム。岡山県図書館横断検索システム、郷土情報ネットワーク、レファレンスデータベースの3つのサービス機能から成る。

○デジタル岡山大百科の充実

<p>現状の成果と課題</p>
<p>①郷土情報ネットワークにおいては、著作権に抵触しない郷土資料のデジタル化、関係機関のシステムとの連携、県民からデジタルコンテンツを募る郷土情報募集事業等により、デジタルコンテンツの拡充を図ってきました。今後とも、さらなるデジタルコンテンツの拡充と、サービスの周知による利用促進が必要です。 ②レファレンスデータベースにおいては、県内公共図書館と連携しながら進めてきました。ただし、データベースの量的充実は十分とは言えず、事例の登録、提供の意義を認識しながら取り組む必要があります。</p>
<p>サービス目標と具体的取り組み</p>
<p>①郷土情報ネットワークの充実と利用促進 郷土情報募集事業や関係機関との連携強化等を通して、価値ある郷土情報の蓄積や、デジタル絵本のような特色あるコンテンツ形成に努めるとともに、活用方法を広報します。デジタル化においてはメディア工房支援ボランティアと連携します。</p>

②レファレンスデータベースの充実

県内公共図書館等と連携しレファレンス事例の充実を図るとともに、図書館の代表的なサービス機能であるレファレンスを具体的に提示していきます。

【指標】レファレンスデータベース登録数：毎年度 180件以上【再掲】

○デジタルネットワークの活用

現状の成果と課題

③外部から導入して提供するデータベースサービス等として、国立国会図書館デジタル化資料送信サービス、歴史的音源の視聴サービス及び岡山県立図書館が契約した各種の有料データベース等があり、サービスの周知を行うとともに、情報サービス支援ボランティアによる情報検索支援サービス等も活用しながら進めてきました。今後とも一層の利用促進が必要です。

④新規に、サピエ図書館※の活用を開始し、ダウンロードやオンラインリクエストによって得られた録音データ等の提供を行っています。なお、平成28年4月施行の障害者差別解消法に県内公共図書館が対応できるように、ノウハウの提供や連携を進めていく必要があります。

⑤電子書籍サービスの導入について、これまでも検討してきましたが、現時点では導入効果が見込めず、導入するという結論には至っていません。

サービス目標と具体的取り組み

③外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用促進

直接来館することによってはじめて利用できる当該サービスを周知し、利用促進を図ります。

【指標】外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数：毎年度 900人以上

④サピエ図書館等の活用の推進

取り組みを一層進めるとともに、県内公共図書館へノウハウを提供しながら、全県域での障害者サービスを充実させます。

【指標】サピエ図書館データのダウンロード点数：毎年度 5,000点以上

⑤電子書籍サービスの導入等の検討

電子書籍サービスの導入については、公共図書館向けコンテンツ数の不足、費用対効果の低さ等、外部環境が熟していないため実現していませんが、環境の変化を注意深く見極めつつ、引き続き検討していきます。なお、デジタルネットワークを活用した外部の情報メディアの導入を図っていく中で、アクセスコーナーやAVコーナーについて、今後の望ましい在り方を検討します。

※サピエ図書館

視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある方々に対して、録音図書等を提供するネットワーク。

<5つの基本的性格>5 資料保存センターとしての図書館

将来にわたって県民の財産となる図書館資料を収集、整理、保存して後世へ継承するとともに、県域における有効な活用を図ります。また、県内公共図書館等からの移管資料の受入を行います。

基本指標：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I 新刊図書の購入冊数 平成24～26年度実績平均（1億2千万円に割り戻し）31,000冊

○資料の収集

現状の成果と課題
<p>①全国トップクラスの資料購入費により、平成26年度までの重点整備期間には「新刊図書の70%収集」を概ね達成できました。このうち、新刊児童図書の全点収集、高齢者サービスとしての大活字図書の積極的収集を進めてきました。以上の取り組みの結果、蔵書冊数は全国平均を超え、全国第7位となりました。なお、資料費の削減について、もっとも重大な課題の一つと受け止め対策を検討してきましたが、新規に、雑誌スポンサー制度を創設し、スポンサー獲得に努めてきました。</p> <p>②郷土資料についてはこれまでも網羅的な収集を継続してきました。今後とも、岡山県関係資料の最後の抛り所に相応しい水準を維持する必要があります。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p>①新刊図書の効率的な収集 県民及び県内図書館からの高度化、多様化する資料要求に応えられるように、新刊図書の効果的な収集と、効率的な予算執行に努めます。</p>
<p>②郷土資料の収集の促進 郷土資料の収集については、量的充実と合わせ、未所蔵資料の遡及収集に全力で取り組みます。購入や寄贈のほか、資料の必要性に応じて、他館所蔵資料の複製やデジタル媒体の印刷製本等の柔軟な方法で収集します。 【指標】 郷土資料蔵書冊数：最終年度に 15万冊以上</p>

○資料の保存

現状の成果と課題
<p>③多様かつ大量の購入資料・寄贈資料及び県内公共図書館からの移管資料の受入、保存を進めてきました。なお、寄贈資料、移管資料の受入体制整備や、県内公共図書館における県域保存意識の定着を図る必要があります。</p> <p>④長期保存の視点から、原資料の保存と利用のためのデジタル化を行い、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブに取り組んできました。今後とも、計画的、継続的に取り組んでいくことが必要です。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p>③県域の資料保存センター機能の充実 県域の資料保存センターとしての機能を果たすため、受入資料については原則として永年保存します。また、県内公共図書館等の移管資料の受入を行うとともに、寄贈資料の円滑な受入、保存に努めます。</p>
<p>④長期保存対策の推進 長期保存の優先度合いの高い郷土資料（a.貴重書の絵図、地図 b.県の行政資料 c.和装本のうち岡山との関係が深いもの）のデジタル化を、メディア工房支援ボランティアと連携しながら行うとともに、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブを行い、保存と利用を両立させるよう努めます。 【指標】 デジタル化した郷土資料点数；毎年度 10点以上</p>

＜重点プログラム＞1 子ども読書プログラム

全領域の子どもの読書活動推進センターとしての機能を充実します。子どもの読書に関わる調査研究を支援するとともに、子どもへのサービスを充実します。また、子どもの一番身近な読書拠点である学校図書館を支援します。以上の取り組みを通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅰ・教育県岡山の復活に寄与します。

○子ども読書活動推進センター機能の充実

現状の成果と課題

①児童図書研究室における新刊児童図書の全点収集、児童図書研究書の収集を基盤に、読書グループの調査や、関係者・関係機関への読書・資料に関する情報支援等に取り組んできました。今後とも、以上の機能や児童図書研究室の周知を行うことがより一層必要です。

②県内公共図書館や学校図書館関係職員、読書ボランティア等、子どもの読書に関わる大人を対象に研修を実施し、その内容をホームページ等によって広く情報提供してきました。また、読書ボランティア団体等についての情報の収集に努め、そのネットワーク化と、主体的な取り組みを支援してきました。なお、研修についてのきめ細かいニーズを把握する必要があります。

③子どもへのサービスについては、家族、保護者とも一体となった利用を念頭に置くとともに、児童サービス支援ボランティアと連携しながら提供してきました。なお、図書館利用が疎遠となりやすい中高生の利用促進に向けて、中学校、高等学校の学校図書館と連携しながら、取り組んでいく必要があります。また、変化の激しいこれからの社会において、子どもが郷土岡山や我が国の歴史・伝統・文化に触れること等によって、積極的に行動する高い志をはぐむことが必要です。

サービス目標と具体的取り組み

①子どもの読書に関する調査・研究の推進

全点収集児童図書は、巡回展示や特別貸出し等によって、活用の促進を図ります。また、関係者や関係機関に対して、サービスの実態や取り組み等に関する様々な情報を、ホームページ等で提供します。

②子どもの読書に関わる研修・普及啓発活動の推進

研修の形態は、講義のみならず、事例発表、連絡会、交流会等の多様な形態を取り、その内容は実践的なものとします。また、読書ボランティア団体等の取り組みを引き続き支援します。

③子どもへのサービスの充実と郷土岡山を大切に作る心の育成

資料の充実を図るとともに、読み聞かせ、ストーリーテリング等の行事を、児童サービス支援ボランティアと連携しながら行います。保護者の読書相談にも対応します。中高生の利用促進については、ティーンズコーナーの運営や、中高生に必要とされるブックリスト、調べ方案内の作成、提供等を通して取り組むとともに、中学校、高等学校の学校図書館と連携しながら進めていきます。また、対面朗読室を活用した朗読サービスや、録音図書の提供等によって特別な支援を必要とする子どもの読書活動を支援します。さらに、子どもが郷土岡山を大切に思い、世界に視野を広げ、よりよい社会づくりに参画する心や態度を育成するための資料を企画展示する等のサービスを充実させます。

【指標】読み聞かせ参加人数：最終年度に 3,000人以上

○学校図書館への支援

現状の成果と課題
<p>④学校図書館への協力貸出しにおいては、全地域の県立学校及び私立学校等に対して、学校図書館支援システムと資料搬送システムを活用した協力貸出しと、新規に、テーマ別にセットした学校図書館支援用図書の利用を開始しました。ただし、利用の少ない館への働きかけを行うとともに、学校図書館支援用図書の利用の実態に即した内容整備を継続する必要があります。また、学校図書館担当職員向けに、各種研修を行ってきましたが、より実践的な内容とすることが必要です。</p> <p>⑤学校図書館協議会等との連携を通して、学校図書館との協力体制の構築を進めてきました。今後とも、効果的な協力体制を確立していく必要があります。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p>④学校図書館への支援の推進</p> <p>学校図書館への協力貸出しに取り組むほか、学校図書館横断検索システムによって、学校図書館間の資料の相互利用を進めます。また、学校図書館担当職員（学校司書・司書教諭）等を対象とした専門的な研修を開催するとともに、研修の必要性に応じて職員を派遣します。なお、搬送実施校以外の市町村立学校図書館等への支援については、最寄りの市町村立図書館への搬送等によって行います。</p> <p>【指標】学校図書館への協力貸出冊数：最終年度に 34,000冊以上</p>
<p>⑤学校図書館との協力体制の構築</p> <p>学校図書館と効果的に連携・協力できるよう、学校図書館協議会等との連携協力を努めます。また、県内公共図書館と地域の学校図書館等とのネットワークの構築を支援します。</p>

<重点プログラム>2 おかやま情報発信プログラム

岡山県に関する資料を網羅的に収集、保存します。収集した資料は、積極的にデジタル化を行い利用の促進を図ります。また、他機関との連携を一層進め、岡山県立図書館や岡山県の魅力ある情報を発信します。以上の情報発信力の強化を通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅲ・安心で豊かさが実感できる地域の創造に寄与します。

○郷土資料のデジタル化による情報発信

現状の成果と課題
<p>①岡山県関係資料の最後の拠り所として、郷土資料の網羅的な収集を継続してきました。また、二次資料の作成や企画展示等を通して利用を拡大し、岡山県に関する専門的な調査・研究を支援してきました。郷土資料の利用の促進については、二次資料作成や、企画展示等を通して行ってきました。今後とも、郷土資料の収集において、岡山県関係資料の最後の拠り所に相応しい水準に維持する必要があります。</p> <p>②収集した郷土資料のうち必要なものに対して、メディア工房支援ボランティアと連携しながらデジタル化を行い、郷土情報ネットワークを通して広く情報発信してきました。なお、計画的、継続的な取り組みが必要です。</p>

サービス目標と具体的取り組み
<p>①郷土資料の収集と利用の促進</p> <p>郷土資料の収集については、量的充実と合わせ、未所蔵資料の遡及収集に全力で取り組みます。収集方法については、購入や寄贈のほかに、資料の必要性に応じて、他館所蔵資料の複製やデジタル媒体の印刷製本等の柔軟な方法で収集します（再掲）。さらに、記事索引等の二次資料作成や、人物、事象等に関する企画展示を通して利用を拡大し、岡山県に関する専門的な調査・研究を支援します。</p> <p>【指標】郷土資料蔵書冊数：最終年度に 15万冊以上【再掲】</p>
<p>②郷土資料のデジタル化の推進</p> <p>長期保存の優先度合いの高い郷土資料（a.貴重書の絵図、地図 b.県の行政資料 c.和装本のうち岡山との関係が深いもの）のデジタル化を、メディア工房支援ボランティアと連携しながら行うとともに、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブを行い、保存と利用を両立させるよう努めます（再掲）。県内にとどまらず広く情報発信することに努めます。</p> <p>【指標】デジタル化した郷土資料点数：毎年度 10点以上【再掲】</p> <p>【指標】郷土情報ネットワークへのアクセス数：毎年度 20万件以上</p>

○他機関との連携による情報発信

現状の成果と課題
<p>③岡山県立図書館の魅力を、来館者やマスコミ等に向けて発信してきました。今後は、従来の枠組みにとらわれない様々な方法で、岡山県立図書館の資料や魅力を広く情報発信していく必要があります。</p> <p>④岡山県の魅力を、県の関係部局、県立博物館、県立記録資料館等とともに、連携展示、イベント、郷土情報ネットワーク等を通して発信してきました。今後は、岡山県に関する多様な情報を、多様な手段で発信していく必要があります。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p>③岡山県立図書館の魅力発信</p> <p>岡山県立図書館についての理解が進むように、企画展示、テーマ別リストの提供、イベント等を通して、所蔵する資料の紹介を継続的に行います。また、デジタル化した貴重資料等を印刷物やインターネットサイト等で公開し活用できるようにするとともに、民間企業にも素材として提供できる機会を設けます。さらに、マスコットキャラクター「ヨムヨム」のしおりやブックカバー等を作成して広く配布します。ホームページ上では、バーチャルバックヤードツアーを行います。</p>
<p>④他機関と連携した岡山県の魅力発信</p> <p>他機関と連携して岡山県の魅力を広く国内外に発信し、岡山県への愛着と誇りを醸成します。具体的には、岡山県と岡山商工会議所が実施する「晴れの国おかやま検定」に連携した展示等を行います。また、岡山カルチャーゾーン加盟各施設や岡山県観光連盟と連携したイベントを開催します。さらに、岡山県に関する観光パンフレットを収集し提供します。</p>

■サービス指標

1 第2次中期サービス目標のサービス指標

中期サービス目標（第2次）においては、23項目の指標と5年間の目標値を定め、各年度の達成状況の評価を「岡山県立図書館第2次中期サービス目標達成度評価シート」として毎年度公開してきました。

指標名		21年度末 現況値	27年度末 目標値(a)	26年度末 実績値(b)	進捗率 (b)／(a)
県民に開かれた図書館	① 来館者アンケートによる利用者満足度	89.2%	◇90%	◇93.3%	103%
	② 入館者数	103万人	◇100万人	◇105万人	105%
	③ 個人貸出冊数	136万冊	150万冊	144万冊	96%
	④ 郵送貸出冊数 ※	2,320冊	3,500冊	2,665冊	76%
	⑤ 対面朗読室利用者数 ※	366人	360人	375人	104%
	⑥ インターネット予約冊数	8万4千冊	15万冊	16万冊	107%
	⑦ 広報件数	40件	◇40件	◇95件	238%
県域の中核	⑧ 県内公共図書館への協力貸出冊数	2万8千冊	5万冊	3万9千冊	78%
	⑨ 協力レファレンス件数 ※	2,363件	2,500件	808件	32% △
	⑩ 横断検索による検索数 ※	64万件	71万件	80万件	113%
調査研究	⑪ レファレンス件数 ※	6万件	7万1千冊	7万8千件	110%
	⑫ 県立図書館職員がビジネス支援等講座で講師を務めた回数	8回	15回	13回	87%
メディア	⑬ 県立図書館によるレファレンスデータベース登録件数	170件	◇180件	◇187件	104%
	⑭ メディア工房主催講座延べ日数	30日	◇40日	◇44日	110%
	⑮ データベース延べ利用者数	650人	1,000人	683件	68%
資料保存	⑯ 新刊図書の収集冊数	4万1千冊	◇4万5千冊	◇4万2千冊	93%
	⑰ 郷土資料受入冊数	5,700冊	◇5,800冊	◇5,864冊	101%
	⑱ 蔵書冊数（館内用図書）	94万3千冊	128万冊	130万冊	102%
子ども読書	⑲ 児童図書研究書の購入冊数	80冊(平均)	◇100冊	◇136冊	136%
	⑳ 主催児童サービス関係研修会への参加人数	120人(平均)	◇200人	◇105人	53% △
	㉑ 学校図書館への協力貸出冊数	1万5千冊	3万5千冊	3万3千冊	94%
図振書館興	㉒ 巡回相談実施延べ図書館数	27館	◇66館	◇66館	100%
	㉓ 主催図書館職員研修への参加人数	400人(平均)	500人	398人	80%

注) ※印のある5つの指標は、平成25年度に目標値を上方修正しました。（現況値は24年度）

◇印の目標値は、毎年度の目標値。

□達成状況から見る成果と課題

第2次計画においては、27年度末の目標達成に向けて、着実に推移している「広報件数」、「横断検索システムによる検索数」、「レファレンス件数」、「メディア工房主催講座開催日数」、「児童図書研究書の購入冊数」などの指標がある一方で、今後さらに重点的に取り組む事項（△）も明らかになりました。

2 第3次中期サービス目標のサービス指標の設定

第2次中期サービス目標の達成状況及び成果と課題を踏まえ、新たなサービス目標に基づいた指標を14項目設定し、5年間の達成を目指します。

指標設定の考え方

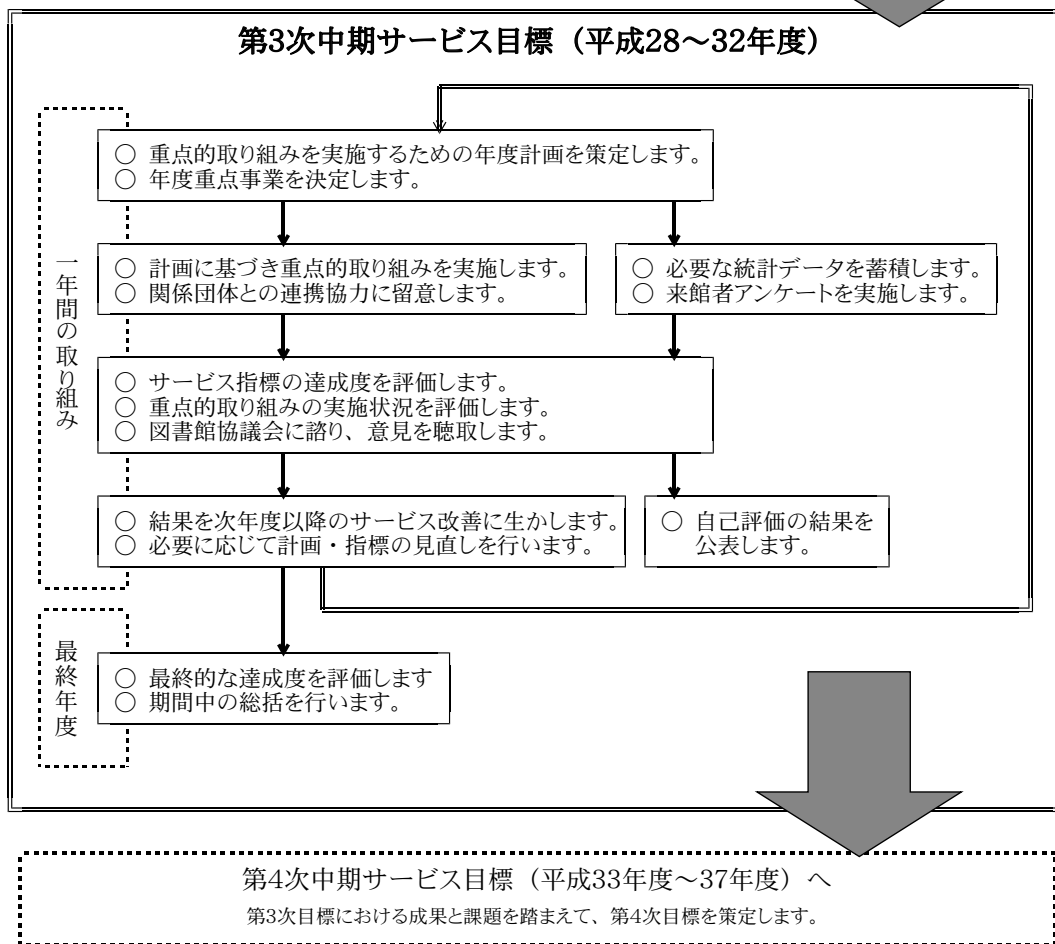
- 「おかやま情報発信プログラム」の指標を新たに設定しました。
- インプット（投資）指標、アウトプット（産出）、アウトカム（効果）指標、プロセス（効率）指標をバランスよく設定しました。
- 全地域の図書館振興を図る指標として「県内市町村立図書館の個人貸出冊数」を設定しました。
- 入館者数、個人貸出冊数などは、指標として取り上げるまでもなく、絶えず取り組むべき基本事項として、あえて数値指標とはしませんでした。

指 標 名		目 標 値
県民に開かれた図書館	基本指標：来館者数／個人貸出冊数／登録者数・登録率（県人口比）／来館者アンケート利用者満足度	
	① 蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数） 現況：H24：1.27 H25：1.18 H26：1.14	最終年度に 1.0以上
	② 障害者向け資料貸出冊数（延べ資料数） ※障害者サービス限定の資料：デジジー等に障害者を対象として録音(録画)された資料 現況：H24：4,617 H25：5,986 H26：6,150	毎年度 6,000冊以上
	③ インターネット予約貸出比率 現況：H24：9.7% H25：10.5% H26：11.1%	毎年度 個人貸出冊数の12%以上
県域の中核	基本指標：協力レファレンス件数	
	④ 県内公共図書館への協力貸出冊数 現況：H24：36,877冊 H25：36,710冊 H26：39,432冊	毎年度 4万冊以上
	⑤ 県内公立図書館の県民1人当たり個人貸出冊数 現況：H24：6.49冊 H25：6.32冊 H26：6.37冊	最終年度に 7.0冊以上
調査・研究	基本指標：レファレンス件数	
	⑥ レファレンスデータベース登録数 現況：H24：151件 H25：180件 H26：187件	毎年度 180件以上
	⑦ 連携セミナー受講者のうち創業した人数 ブレインキュベーションセミナー、岡山市企業家塾等の受講者のうち創業した人数 平成22～26年度平均13.8人／年	毎年度 10人以上
デジタルワーク	⑧ 外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数 現況：H24：745人 H25：756人 H26：854人	毎年度 900人以上
	⑨ サビエ図書館データのダウンロード点数 現況：H24：3,739点 H25：4,720点 H26：4,863点	毎年度 5,000点以上
資料保存	基本指標：新刊図書の購入冊数	
	⑩ 郷土資料蔵書冊数 123,000冊+5,500冊×5年=150,500冊	最終年度に 15万冊以上
	⑪ デジタル化した郷土資料点数	毎年度 10点以上
子ども読書	⑫ 読み聞かせ参加人数（お話のへや） 現況：H24：2,898人 H25：2,505人 H26：2,999人	最終年度に 3,000人以上
	⑬ 学校図書館への協力貸出冊数 現況：H24：23,494冊 H25：33,410冊 H26：32,967冊	最終年度に 34,000冊以上
おかやま	⑭ 郷土情報ネットワークのアクセス数 現況：H24：176,168件 H25：184,309 H26：198,420件	毎年度 20万件以上

■第3次中期サービス目標の推進

サービス目標の推進に当たっては、来館者アンケートや図書館協議会の評価等を踏まえ、新たに生じた課題にも対応しながら、自己評価を適切に行い、場合によってはサービス目標の見直しを行います。

第2次中期サービス目標の成果と課題



岡山県立図書館 第3次中期サービス目標
県民図書館さんさんサービスプラン

平成28年3月策定

岡山県立図書館

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-6-30

電話 086-224-1286

2 平成28年度来館者アンケート調査結果

- 1 調査対象** 来館者(閲覧室入室者)
2 調査日時 平成29年1月20日(金)、1月22日(日)各日5回ずつ時間帯をずらして実施
3 調査方法 閲覧室入り口において、利用者に直接アンケート調査票を配布し、記入をお願いした。
 アンケート配布場所に回収ボックスを設置。

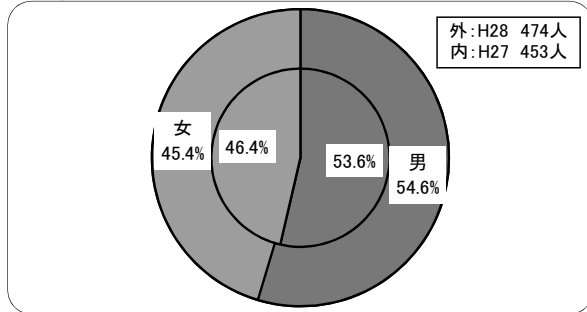
4 配布及び回収状況

- (1) 総配布枚数 600枚 (平成27年度 600枚)
 (2) 回収枚数 479枚 (平成27年度 456枚)
 (3) 回収率 79.8% (平成27年度 76.0%)

5 アンケート結果

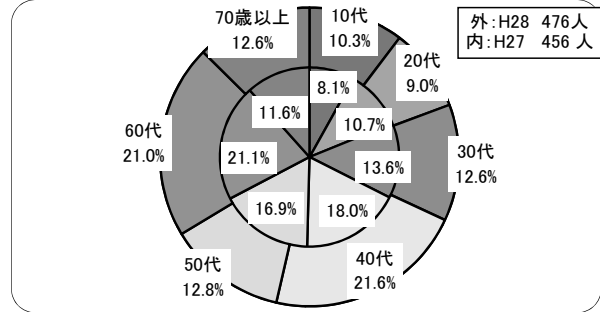
A 利用者について

(1) 性別



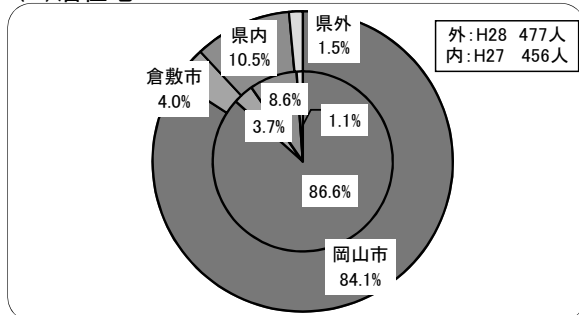
男性の利用が多い。

(2) 年齢



10代から高齢者まで、各年齢層でまんべんなく利用されている。40代の比率が去年に比べて大きく上がっている。

(3) 居住地



岡山市が8割以上を占めている。

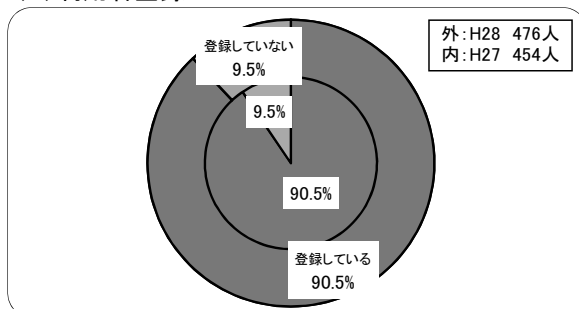
県内その他

玉野市	14
赤磐市	10
瀬戸内市	8
総社市	5
備前市	5
吉備中央町	2
早島町	1
計	45

県外

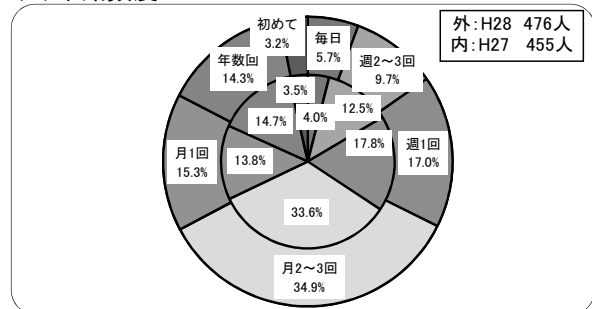
広島県	3
神奈川県	3
佐賀県	1
計	7

(4) 利用者登録



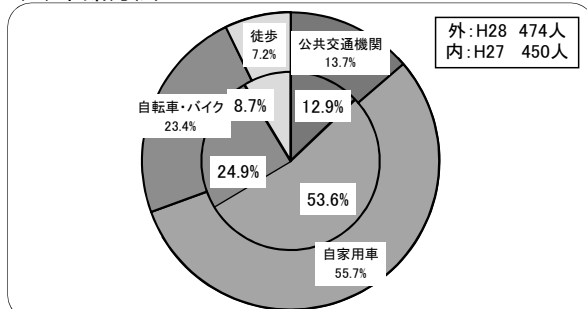
来館者の約9割が利用登録をしている。

(5) 来館頻度



「月2~3回」以上の利用者が67%にのぼり、リピーターが非常に多い。

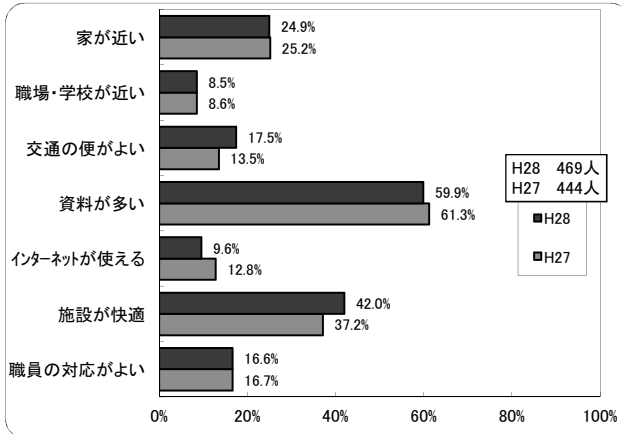
(6) 来館方法



半数以上が自家用車で来館している。

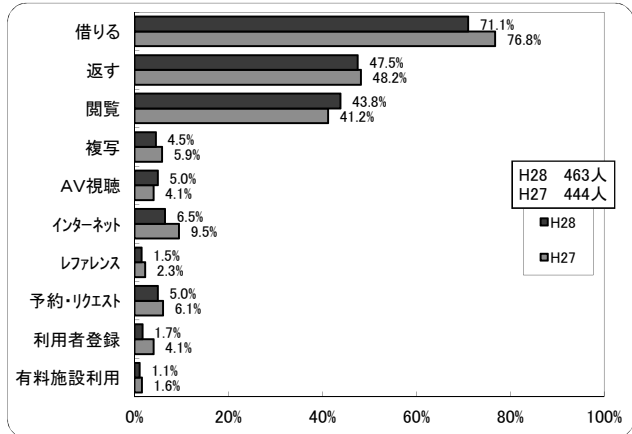
B 当日の利用状況

(1) 来館理由(複数回答可)



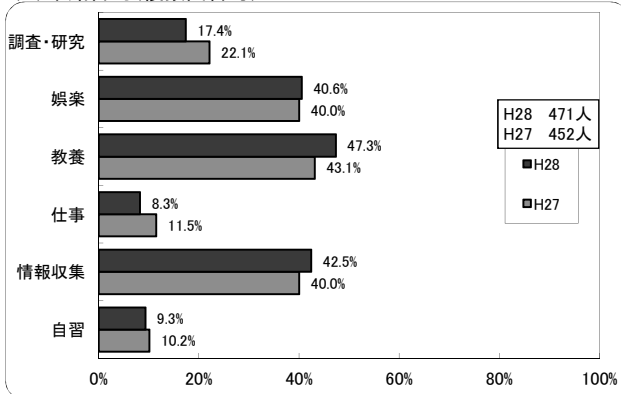
資料や施設に関する来館理由が多い。

(2) 利用サービス(複数回答可)



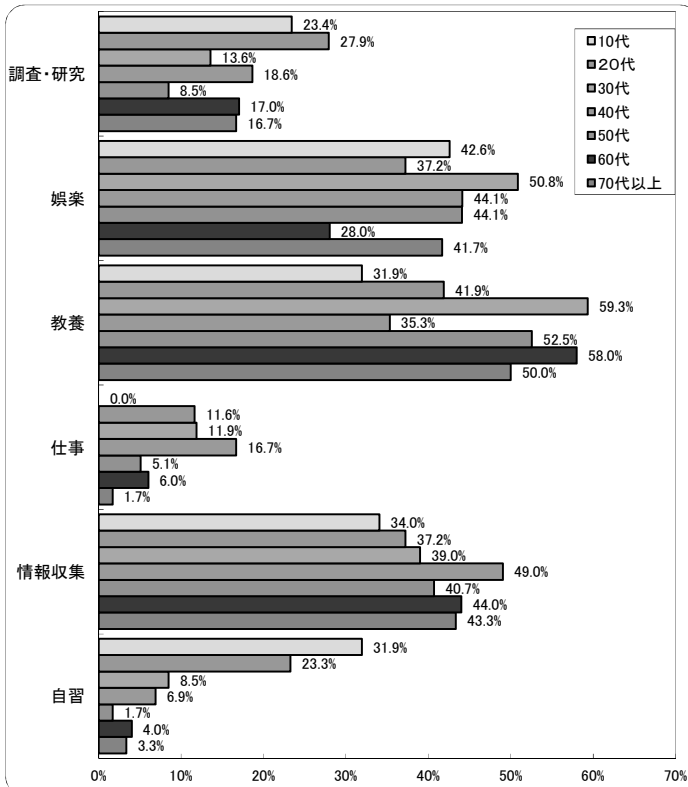
「借りる」「返す」「閲覧」の3項目が圧倒的に多い。

(3) 来館目的(複数回答可)



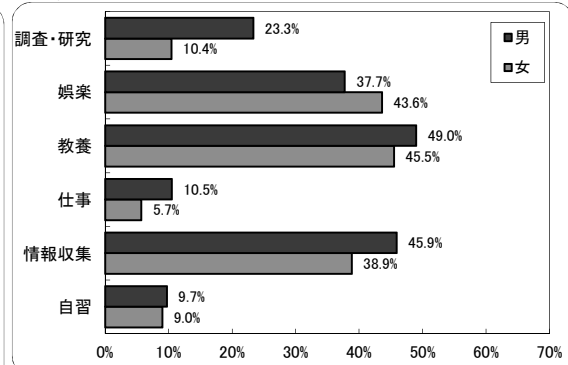
「娯楽」「教養」「情報収集」と様々な目的で利用されている。

(ア) 年齢別



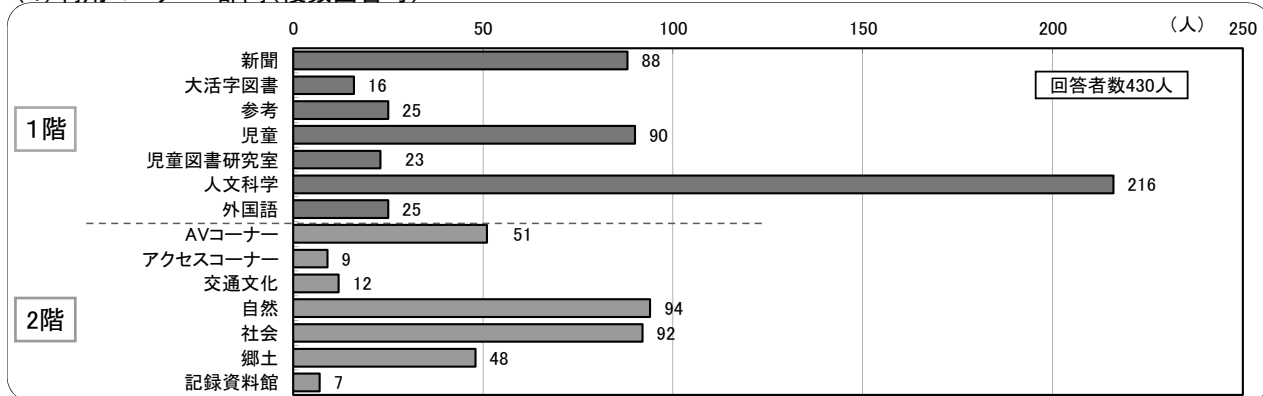
年代別の利用状況のうち最も多いのは、10代は「娯楽」、20代・30代と50代以上は「教養」、40代は「情報収集」であった。しかしながら、いずれの年代も1つの目的に限ることなく、様々な目的で来館されている。

(イ) 男女別



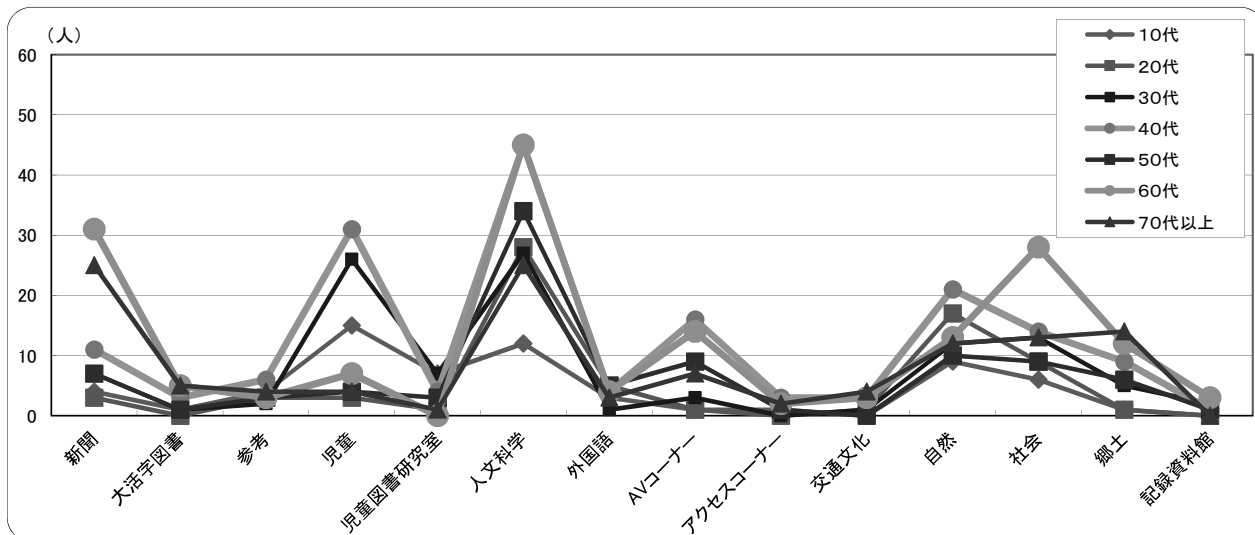
男性は「教養」「情報収集」、女性は「娯楽」「教養」が多い。

(4) 利用コーナー・部門(複数回答可)



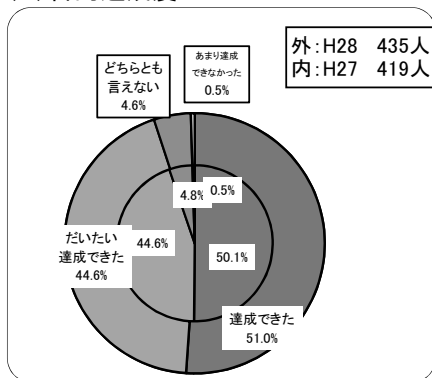
年代別利用コーナー

年代	新聞コーナー	大活字図書	参考	児童	児童図書研究室	人文科学	外国語資料	AVコーナー	アクセスコーナー	交通文化	自然科学	社会科学	郷土	記録資料館
10代	4	1	4	15	7	12	3	1	1	0	9	6	1	0
20代	3	0	3	3	1	28	5	1	0	1	17	9	1	0
30代	7	1	2	26	7	27	1	3	0	1	12	13	5	2
40代	11	3	6	31	4	45	4	16	3	3	21	14	9	1
50代	7	1	3	4	3	34	5	9	1	0	10	9	6	1
60代	31	5	3	7	0	45	4	14	2	3	13	28	12	3
70代以上	25	5	4	4	1	25	3	7	2	4	12	13	14	0



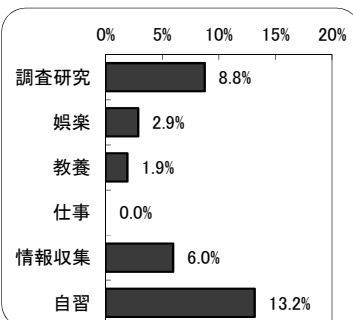
いずれの年代も様々な分野・コーナーを利用しているが、中でも人文科学資料はほとんどの年代がよく利用している。そのほかでは、年代別に見ると、10代・30代・40代は児童資料、20代・50代は自然科学資料、60代、70代以上は新聞コーナーをよく利用している。

(5) 目的達成度

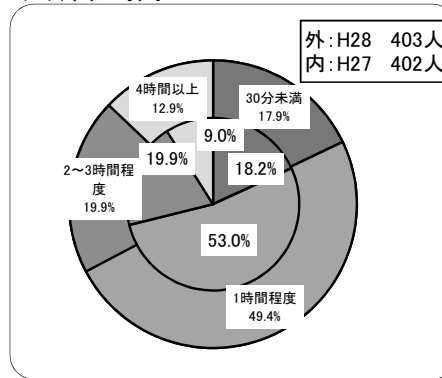


目的達成度は、95%と高い。

「どちらとも言えない」「あまり達成できなかった」と回答した人の内容

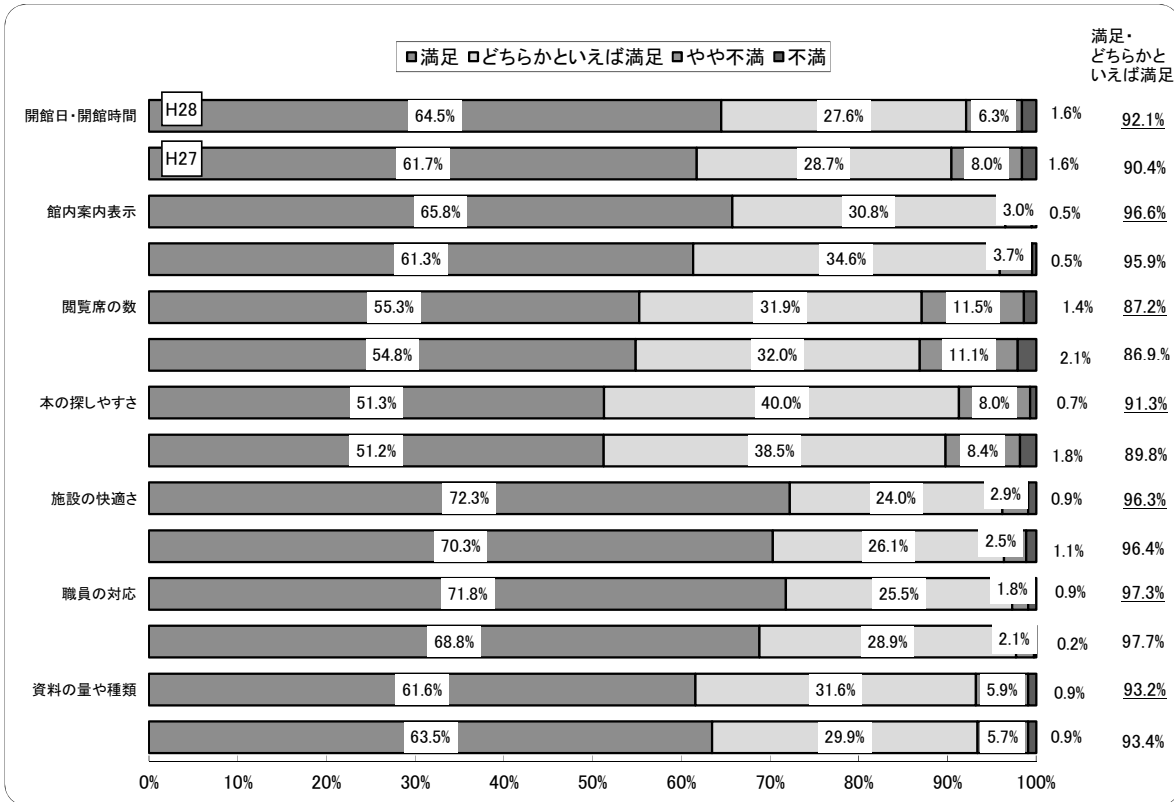


(6) 滞在時間



1時間程度以内の滞在が67%である。

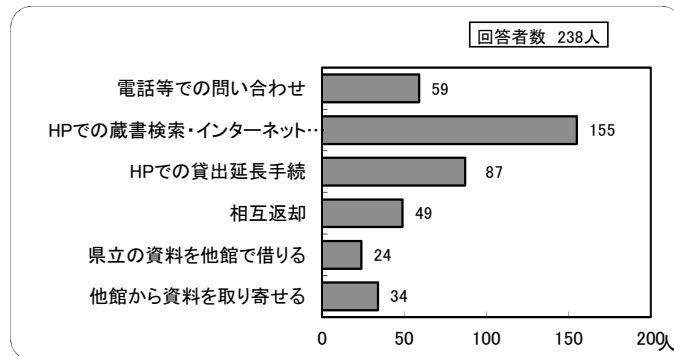
C 満足度について



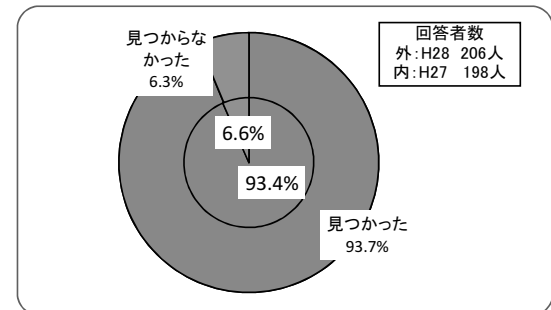
「閲覧席の数」については約13%の方が「不満」「やや不満」と回答しているが、閲覧席の数への不満は年々減少傾向にある。それ以外の項目については、9割程度の方が「満足」「どちらかといえば満足」と回答している。全体の満足度では、93.4%と高水準を維持している。(昨年度92.9%)

D その他

(1) その他のサービスの利用状況(複数回答可)

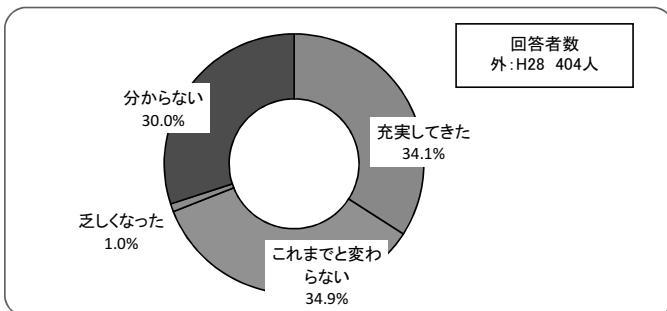


(2) ホームページで調べたいことの見つけやすさ



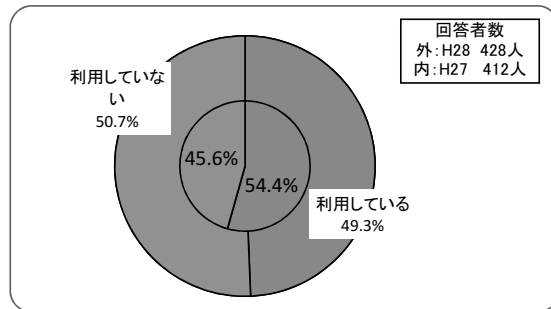
9割以上の方が調べたいことが見つかったと回答している。

(3) 必要な図書資料の種類や量



3人に1人が充実してきたと回答している。

(4) 県立以外の県内図書館の利用状況



半数の方が県立図書館と県内図書館を併用している。

3 教育記者クラブお知らせ一覧

県教育記者クラブへの資料提供。平成28年度計68件。

月日は、資料提供した日。実施日、実施内容等は本文該当ページ参照。

担当は、班名の略称。

番号	月日	内 容	担当
1	4.7	マルチメディアデイジー図書：岡山の昔話「ももたろう」が完成	総合
2	4.13	ナクソス・ミュージック・ライブラリー配信開始	自然
3	4.14	データベース：ヨミダス歴史館、大宅壮一文庫を導入	自然
4	4.26	創業&フォローアップセミナー開催	社会
5	4.28	平成27年度利用状況	【4月計5件】 企画
6	5.10	第1回とことん活用講座：多様な教育ニーズに応えるために	社会
7	5.11	岡山国道事務所連携展示：地産地消おかやま!道の駅・直売所展	郷土
8	5.12	循環型社会推進課連携展示：ごみの減量とエコライフ	社会
9	5.25	第2回とことん活用講座：「捨てる」から始めないお片付け	【5月計4件】 人文
10	6.9	第1回放送大学連携講座：慢性痛の心理学	企画
11	6.9	展示：学ぼうハンセン病問題	郷土
12	6.10	第1回環境保健センター連携講座：知って安心!最近話題の感染症とその対策	企画
13	6.14	中国四国農政局連携展示：日本の食文化・6月は食育月間	【6月計4件】 社会
14	7.1	夏休みイベント・展示	企画
15	7.5	図書の修理と装備体験会：参加者募集	逐刊
16	7.7	第1回インターネット活用講座：ネットの世界をのぞいてみよう	自然
17	7.12	おかやま図書館マナーアップキャンペーンの実施	(サービス第一課)
18	7.13	日本政策金融公庫連携展示：高校生ビジネスプラン受賞プラン	社会
19	7.14	岡山の高校・特別支援学校等の魅力展：教育時報800号&インターハイ特集	郷土
20	7.28	ビジネス支援相談会：創業相談会の開催	【7月計7件】 社会
21	8.10	第3回とことん活用講座：老後に心配な心の病	総合
22	8.16	県精神保健福祉センター連携展示：自殺予防について考える	社会
23	8.17	第1回データベース活用講座：ヨミダス歴史館	自然
24	8.26	11年連続日本一 個人貸出冊数・来館者数	【8月計4件】 企画
25	9.1	県立図書館フェスタの開催	企画
26	9.2	とことん活用講座特別編：命をつなぐ～移植医療を知る～	自然
27	9.9	ヨムヨム赤ちゃんおはなし会の申込方法変更	児童
28	9.13	県立記録資料館連携展示：岡山のサケ・さけ・酒	郷土
29	9.14	臓器移植普及推進月間特別展示：医療先進県おかやま	(郷土+自然)
30	9.15	ティーンズコーナー第1期展示	人文
31	9.16	第4回とことん活用講座：ネイチャーゲームで自然を感じよう	児童
32	9.23	第2回環境保健センター連携講座：「おなかの風邪」にご注意を!	【9月計8件】 企画
33	10.5	くらし安全・安心課との連携展示：特殊詐欺・悪質商法にご用心	社会
34	10.13	初企画!展示：知られざる名著	(サービス第一課+サービス第二課)
35	10.13	デジ岡公開：児島湾干拓地とその周辺の往年の姿	企画
36	10.18	ティーンズコーナー第2期展示	人文
37	10.20	第5回とことん活用講座：農にみる「豊かさ」	自然
38	10.21	県立図書館嘱託職員募集	【10月計6件】 総務

番号	月日	内 容	担当
39	11.2	県精神保健福祉センター連携展示：アルコールによる健康障害の予防	社会
40	11.4	とことん活用講座特別編：視覚補助具を活用して目力を最大限に!	総合
41	11.9	くらし安全・安心課との連携展示：犯罪被害についてともに考える	社会
42	11.10	第2回放送大学連携講座：クリスマスソングと英語	企画
43	11.11	ティーンズコーナー第3期展示	人文
44	11.15	地方創生レファレンス大賞：文部科学大臣賞を受賞 (サービス第二課)	
45	11.18	第6回とことん活用講座：てっちゃん先生の自然大好き!～岡山の風と空と水と～	郷土
46	11.29	新エネルギー・温暖化対策室連携展示：地球温暖化防止 【11月計8件】	自然
47	12.7	ヨムヨム冬のおはなしまつり	児童
48	12.9	ティーンズコーナー第4期展示	人文
49	12.13	図書・雑誌の付録をプレゼント!	企画
50	12.14	岡山東税務署連携展示：税について考える～くらしを支える税～	社会
51	12.15	とことん活用講座特別編：ライフログノートの技術 【12月計5件】	人文
52	1.12	企画展示：写真集・絵はがきで知る岡山	郷土
53	1.18	第3回環境保健センター連携講座：未来へ引き継ごう!美しい児島湖	企画
54	1.20	ティーンズコーナー第5期展示	人文
55	1.26	ビジネス支援相談会：創業相談会の開催 【1月計4件】	社会
56	2.3	鳥取県立図書館との交換展示：こんなに素敵な“OTONARI”さん	企画
57	2.7	第2回データベース活用講座：日経テレコン	自然
58	2.9	聾学校生徒製作ベンチの贈呈	総務
59	2.15	交通文化資料展示：バス	自然
60	2.17	ティーンズコーナー第6期展示	人文
61	2.23	平成29年度赤ちゃんおはなし会の開催	児童
62	2.24	県立美術館連携展示：「世界名作劇場」を読もう 【2月計7件】	児童
63	3.8	平成29年度ライブラリーシアター上映作品	自然
64	3.14	ヨムヨムおはなし会ポイントカード	児童
65	3.15	障害福祉課連携展示：発達障害・自閉症について知ろう	社会
66	3.16	展示：絵本、マンガで知ろう!岡山のこと	郷土
67	3.17	ボランティア募集	企画
68	3.22	ヨムヨム春のおはなしまつり 【3月計6件】	児童

4 主なメディア報道

テレビ	ラジオ	新聞	雑誌	Web	その他	合計
19件	0件	79件	2件	6件	0件	106件

掲載月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容	
4月	新聞	4月1日	山陽新聞	ボランティア募集	記事
	新聞	4月1日	山陽新聞 まちなび	ライブラリーシアター	告知
	テレビ	4月1日	NHK「金だイチ」	10年連続日本一	放送
	新聞	4月7日	読売新聞	企画展「岡山文庫のすべて展」	記事
	新聞	4月10日	毎日新聞	マルチメディアデイジー「ももたろう」	記事
	web	4月10日	毎日新聞	マルチメディアデイジー「ももたろう」	記事
	新聞	4月16日	リビングおかやま	こども読書週間	記事
	新聞	4月16日	リビングくらしき	こども読書週間	記事
	新聞	4月17日	中国新聞	ナクソス・ミュージック・ライブラリー	記事
	テレビ	4月19日	テレビせとうち TSC news5	ナクソス・ミュージック・ライブラリー	放送
	テレビ	4月19日	KSB	ナクソス・ミュージック・ライブラリー	放送
	新聞	4月20日	朝日新聞	マルチメディアデイジー「ももたろう」	記事
	新聞	4月21日	毎日新聞	企画展「岡山文庫のすべて展」	記事
	新聞	4月21日	山陽新聞 レディア	春のヨムヨムおはなしまつり	告知
	新聞	4月22日	毎日新聞	ナクソス・ミュージック・ライブラリー	記事
	新聞	4月28日	山陽子ども新聞	子ども記者が司書を取材	記事
	新聞	4月29日	読売中高生新聞	10年連続日本一	記事
5月	新聞	5月4日	産経新聞	利用状況	記事
	web	5月4日	産経ニュース	利用状況	記事
	テレビ	5月4日	RSK イブニングニュース	利用状況	放送
	テレビ	5月5日	TSCニュース	利用状況	放送
	新聞	5月8日	山陽新聞	利用状況	記事
	新聞	5月12日	山陽新聞 職場体験 記者になったよ	ティーンズコーナー	記事
	テレビ	5月17日	OHK FNNスピーク	岡山国道事務所との連携展示「地産地消おかやま!道の駅・直売所展」	放送
	テレビ	5月17日	OHK みんなのニュース	岡山国道事務所との連携展示「地産地消おかやま!道の駅・直売所展」	放送
新聞	5月20日	朝日新聞	岡山県循環型社会推進課との連携展示「ごみ減量とエコライフ」	放送	
6月	新聞	6月1日	山陽新聞	とことん活用講座「多様な教育ニーズに応えるために」	記事
	新聞	6月2日	山陽新聞	とことん活用講座「多様な教育ニーズに応えるために」	告知
	新聞	6月9日	山陽新聞 レディア	ライブラリーシアター	告知
	新聞	6月16日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「捨てるから始まらないお片付け」	告知
	新聞	6月17日	山陽新聞	企画展示「学ぼうハンセン病」	記事
	web	6月9日	山陽新聞 さんデジ	本の貸出だけでない活用術	記事
	新聞	6月30日	山陽新聞	環境保健センター連携講座「感染症」	告知
	新聞	6月30日	山陽新聞	放送大学連携講座「慢性痛の心理学」	告知
7月	新聞	7月3日	山陽新聞	環境保健センター連携講座「感染症」	記事
	新聞	7月3日	山陽新聞 さん太タイムズ	図書館を活用しよう	記事
	新聞	7月12日	山陽新聞	環境保健センター連携講座「感染症」	記事
	新聞	7月30日	毎日新聞	マナーアップキャンペーン	記事
8月	新聞	8月6日	山陽新聞	ビジネスプラン作成講座	記事
	テレビ	8月24日	山陽放送	展示「自殺予防」	放送
	テレビ	8月23日	岡山放送	展示「自殺予防」	放送
	新聞	8月24日	山陽新聞	展示「自殺予防」	記事
	新聞	8月26日	読売新聞	展示「自殺予防」	記事
	新聞	8月27日	山陽新聞	11年連続日本一	記事
	新聞	8月27日	産経新聞	11年連続日本一	記事
	新聞	8月27日	中国新聞	11年連続日本一	記事
	新聞	8月28日	朝日新聞	11年連続日本一	記事
	テレビ	8月30日	山陽放送	夏休みの宿題	放送
	テレビ	8月30日	岡山放送	夏休みの宿題	放送
	テレビ	8月31日	NHK	11年連続日本一	放送

掲載月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容	
9月	新聞	9月1日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「老後に心配な心の病」	告知
	新聞	9月2日	朝日新聞	自殺予防展示	告知
	新聞	9月3日	リビング新聞 (岡山)	とことん活用講座「老後に心配な心の病」	告知
	新聞	9月3日	リビング新聞 (倉敷)	とことん活用講座「老後に心配な心の病」	告知
	新聞	9月5日	毎日新聞	11年連続日本一	記事
	新聞	9月7日	山陽新聞	とことん活用講座「老後に心配な心の病」	記事
	新聞	9月8日	山陽新聞 レディア	とことん活用講座「老後に心配な心の病」	告知
	web	9月9日	NHK NEWS WEB	NEWS UP ピンチ 公立図書館の運営	記事
	新聞	9月9日	山陽新聞 まちなび	とことん活用講座「命をつなぐ～移植医療を知る」	告知
	新聞	9月14日	産経新聞	防ごう、自殺！連携展示「自殺予防について考える」を開催します。	記事
	新聞	9月18日	読売新聞	データベース活用講座「ヨミダス歴史館」	記事
	web	9月18日	読売新聞	データベース活用講座「ヨミダス歴史館」	記事
	テレビ	9月22日	西日本放送 ストレイトニュース	展示「医療先進県おかやま」	放送
	テレビ	9月22日	西日本放送 news every	展示「医療先進県おかやま」	放送
	新聞	9月22日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「命をつなぐ～移植医療を知る」	告知
	新聞	9月24日	朝日新聞	とことん活用講座「命をつなぐ～移植医療を知る」	記事
	新聞	9月25日	山陽新聞 さん太タイムズ	岡山県立図書館フェスタ ブックトレード	告知
	新聞	9月26日	読売新聞	11年連続日本一	記事
新聞	9月26日	読売新聞	展示「医療先進県おかやま」	記事	
10月	新聞	10月3日	山陽新聞	とことん活用講座「命をつなぐ～移植医療を知る」	記事
	新聞	10月6日	山陽新聞	県立図書館フェスタ	記事
	新聞	10月13日	山陽新聞	環境保健センター連携講座「おなかの風邪」	告知
	新聞	10月13日	山陽新聞 レディア	環境保健センター連携講座「おなかの風邪」	告知
	新聞	10月18日	朝日新聞 関東地方版 謎とき！日本一	11年連続日本一	記事
	新聞	10月27日	山陽新聞 レディア	県立図書館フェスタ	告知
11月	新聞	11月1日	山陽新聞	展示「知られざる名著」	記事
	新聞	11月15日	中国新聞	地方創世レファレンス大賞 文部科学大臣賞受賞	記事
	新聞	11月17日	産経新聞	とことん活用講座「視覚補助具を活用して目力を最大限に！」	記事
	新聞	11月24日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「視覚補助具を活用して目力を最大限に！」	告知
12月	新聞	12月8日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「てっちゃん先生の自然大好き！」	告知
	新聞	12月8日	山陽新聞 レディア	とことん活用講座「てっちゃん先生の自然大好き！」	告知
	新聞	12月9日	山陽新聞	地方創世レファレンス大賞 文部科学大臣賞受賞	記事
	新聞	12月15日	毎日新聞	地方創世レファレンス大賞 文部科学大臣賞受賞	記事
	テレビ	12月15日	西日本放送	クリスマスは図書館へ！図書・雑誌の付録をプレゼント	放送
	新聞	12月17日	毎日新聞	クリスマスは図書館へ！図書・雑誌の付録をプレゼント	記事
	新聞	12月20日	毎日新聞	コレ推し！都道府県立図書館で「全国一」	記事
	web	12月20日	毎日新聞	コレ推し！都道府県立図書館で「全国一」	記事
	新聞	12月24日	山陽新聞	クリスマスは図書館へ！図書・雑誌の付録をプレゼント	記事
新聞	12月29日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「読書が、体験が、もっと楽しくなる！ライフログノートの技術」	告知	
1月	新聞	1月12日	山陽新聞	とことん活用講座「読書が、体験が、もっと楽しくなる！ライフログノートの技術」	記事
	新聞	1月12日	山陽新聞 レディア	とことん活用講座「読書が、体験が、もっと楽しくなる！ライフログノートの技術」	告知
	テレビ	1月17日	西日本放送	企画展「写真集・絵はがきで知る岡山」	放送
	雑誌	1月20日	経済リポート	地方創世レファレンス大賞 文部科学大臣賞受賞	記事
	雑誌	1月23日	vision岡山	にぎわい創出へ図書館の集客力生かせ	記事
2月	新聞	2月7日	読売新聞	連携講座「未来へ引き継ごう！美しい児島湖」	記事
	新聞	2月11日	リビングおかやま	連携講座「未来へ引き継ごう！美しい児島湖」	記事
	新聞	2月11日	リビングくらしき	連携講座「未来へ引き継ごう！美しい児島湖」	記事
	新聞	2月17日	山陽新聞	連携講座「未来へ引き継ごう！美しい児島湖」	記事
	テレビ	2月16日	OHK みんなのニュース	豊学校ベンチ贈呈	放送
	テレビ	2月16日	RSK イブニングニュース	豊学校ベンチ贈呈	放送

掲載月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容	
2月	新聞	2月17日	朝日新聞	聾学校ベンチ贈呈	記事
	新聞	2月18日	山陽新聞	聾学校ベンチ贈呈	記事
	新聞	2月19日	山陽新聞	デジ岡 児島湾干拓地写真	記事
	テレビ	2月20日	池上彰の発掘！静岡のチカラ	岡山市の魅力の1つとして県立図書館を採り上げる。	放送
	新聞	2月23日	山陽新聞 レディア	創業相談会	記事
3月	新聞	3月17日	山陽新聞	連携講座「世界名作劇場を読もう」	記事

5 平成28年度予約図書ランキング（平成28年1月～12月累計）

順位	件数	分類	書名・著者・発行者・発行年
----	----	----	---------------

(1) 総合ベスト30

1	177	9	羊と鋼の森 宮下奈都著 文藝春秋 2015
2	170	9	天才 石原慎太郎著 幻冬舎 2016
3	139	1	嫌われる勇氣 岸見一郎著 ダイアモンド社 2013
4	135	7	どんなに体がかたい人でもベターッと開脚できるようになるすごい方法 Eiko著 サンマーク出版 2016
5	127	9	コーヒーが冷めないうちに 川口俊和著 サンマーク出版 2015
6	125	9	コンビ人間 村田沙耶香著 文藝春秋 2016
7	119	9	君の膝臓をたべたい 住野よる著 双葉社 2015
8	114	9	カエルの楽園 百田尚樹著 新潮社 2016
9	93	9	火花 又吉直樹著 文藝春秋 2015
10	89	9	海の見える理髪店 萩原浩著 集英社 2016
11	85	3	言っではいけない 橘玲著 新潮社 2016
12	75	3	「学力」の経済学 中室牧子著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2015
13	74	9	九十歳。何がめでたい 佐藤愛子著 小学館 2016
14	72	9	あの日 小保方晴子著 講談社 2016
14	72	1	結局、「すぐやる人」がすべてを手に入れる 藤由達蔵著 青春出版社 2015
16	71	9	危険なビーナス 東野圭吾著 講談社 2016
16	71	3	難しいことはわかりませんが、お金の増やし方を教えてください！ 山崎元著 文響社 2015
18	70	1	幸せになる勇氣 岸見一郎著 ダイアモンド社 2016
19	68	9	ポイズンドーター・ホーリーマザー 湊かなえ著 光文社 2016
19	68	9	陸王 池井戸潤著 集英社 2016
21	65	5	フランス人は10着しか服を持たない2 ジェニファー・L.スコット著 大和書房 2016
22	64	9	小説君の名は。新海誠著 KADOKAWA 2016
23	63	5	1週間で8割捨てる技術 筆子著 KADOKAWA 2016
23	63	9	終わった人 内館牧子著 講談社 2015
25	62	9	暗幕のゲルニカ 原田マハ著 新潮社 2016
25	62	4	血流がすべて解決する 堀江昭佳著 サンマーク出版 2016
25	62	9	マチネの終わりに 平野啓一郎著 毎日新聞出版 2016
28	61	3	京都ざらい 井上章一著 朝日新聞出版 2015
29	60	9	希望荘 宮部みゆき著 小学館 2016
29	60	8	超一流の雑談力 安田正著 文響社 2015

(2) 人文ベスト10

1	177	9	羊と鋼の森 宮下奈都著 文藝春秋 2015
2	170	9	天才 石原慎太郎著 幻冬舎 2016
3	139	1	嫌われる勇氣 岸見一郎著 ダイアモンド社 2013
4	135	7	どんなに体がかたい人でもベターッと開脚できるようになるすごい方法 Eiko著 サンマーク出版 2016
5	127	9	コーヒーが冷めないうちに 川口俊和著 サンマーク出版 2015
6	125	9	コンビ人間 村田沙耶香著 文藝春秋 2016
7	119	9	君の膝臓をたべたい 住野よる著 双葉社 2015
8	114	9	カエルの楽園 百田尚樹著 新潮社 2016
9	93	9	火花 又吉直樹著 文藝春秋 2015
10	89	9	海の見える理髪店 萩原浩著 集英社 2016

(3) 児童ベスト10

1	52	9	鹿の王 下上橋葉穂子著 KADOKAWA 2014
2	47	E	りゆうがあります ヨシタケシンスケ作・絵 PHP研究所 2015
3	44	E	このあとどうしちゃう ヨシタケシンスケ作 ブロンズ新社 2016

順位	件数	分類	書名・著者・発行者・発行年
----	----	----	---------------

4	2	2	ハリー・ポッターと呪いの子 J.K.ローリング著 静山社 2016
5	40	E	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ ムヒカ述 汐文社 2014
6	39	E	おしりたんてい トロルさく・え ポプラ社 2012
6	39	E	ふまんがあります ヨシタケシンスケ作・絵 PHP研究所 2015
6	39	E	りんごかもしれない ヨシタケシンスケ作 ブロンズ新社 2013
9	35	7	海のサバイバル 洪在徹文 朝日新聞出版 2009
10	34	E	おしりたんてい プブブレインボーダイヤをさがせ！ トロルさく・え ポプラ社 2013

(4) 社会ベスト10

1	85	3	言っではいけない 橘玲著 新潮社 2016
2	75	3	「学力」の経済学 中室牧子著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2015
3	71	3	難しいことはわかりませんが、お金の増やし方を教えてください！ 山崎元著 文響社 2015
4	61	3	京都ざらい 井上章一著 朝日新聞出版 2015
5	52	3	一流の育て方 ムーギー・キム著 ダイアモンド社 2016
5	52	3	はじめての人のための3000円投資生活 横山光昭著 アスコム 2016
7	47	3	住友銀行秘史 國重厚史著 講談社 2016
8	38	3	16万人の脳画像を見てきた脳医学者が教える「賢い子」に育てる究極のコツ 瀧靖之著 文響社 2016
9	35	3	モンスターマザー 福田ますみ著 新潮社 2016
10	33	3	最後の秘境 東京藝大 二宮敦人著 新潮社 2016

(5) 自然ベスト10

1	62	4	血流がすべて解決する 堀江昭佳著 サンマーク出版 2016
2	59	5	キリンピール高知支店の奇跡 田村潤著 講談社 2016
3	45	5	服を買うなら、捨てなさい 地曳いく子著 宝島社 2015
4	44	4	世界のエリートがやっている最高の休息法 久賀谷亮著 ダイアモンド社 2016
5	42	4	やせるおかず作りおき 柳澤英子著 小学館 2015
6	41	4	今日が人生最後の日だと思って生きなさい 小澤竹俊著 アスコム 2016
7	40	4	シリコンバレー式自分を変える最強の食事 デイヴ・アスプリー著 ダイアモンド社 2015
8	31	4	病気の9割は歩くだけで治る！ 長尾和宏著 山と溪谷社 2015
9	29	5	着かた、生きかた 地曳いく子著 宝島社 2016
10	28	5	大人のおしゃれDo!&Don't 横村さとる著 集英社 2016

(6) 郷土ベスト10

1	54	3	背信 林原靖著 ワック 2016
2	35	3	破綻 林原靖著 ワック 2013
3	22	5	田舎のパン屋が見つけた「腐る経済」 渡邊格著 講談社 2013
4	20	9	宇喜多の捨て嫁 木下昌輝著 文藝春秋 2014
5	19	2	強く、しなやかに 山陽新聞社編著 山陽新聞社 2016
6	12	2	瀬戸内国際芸術祭2016公式ガイドブック 北川フラム監修 現代企画室 2016
6	12	2	天災から日本史を読みなおす 磯田道史著 中央公論新社 2014
6	12	3	林原家 林原健著 日経BP社 2014
6	12	2	見えないから見えたもの 竹内昌彦著 2012
10	11	2	私は一本の木 宮崎かづゑ著 みすず書房 2016

IX 関係団体（平成29年3月31日現在）

1 岡山県図書館協会（昭和26年10月設立）

会 長 村木 生久（岡山県立図書館長）

目 的 図書館事業の発展と会員の資質向上を図り、県民の教養・文化の向上に寄与する。

構成員等 施設会員：92館 個人会員330人

平成28年度事業報告

事業名		実施期日	内 容	会 場
議	理事会	H28. 5. 18	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の異動 ・図書館功労者の決定 ・平成27年度事業・収支決算報告並びに監査報告 ・平成28年度事業計画(案)・収支予算(案) ・研究奨励金の交付について 	岡山県立図書館
	定期総会	H28. 5. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の異動 ・平成27年度事業・収支決算報告並びに監査報告 ・平成28年度事業計画(案)・収支予算(案) ・図書館功労者表彰式 	岡山県立図書館
	企画委員会	H28. 6. 24 H28. 11. 25 H29. 2. 15	研修会の企画・会報の編集 70周年記念事業について	岡山県立図書館
研修・講習会		H28. 5. 30	県図協セミナー（第1回） 「公共性にもとづく図書館経営」 講師：糸賀雅児氏（慶応義塾大学文学部教授） 参加者：51名	岡山県立図書館
		H28. 8. 17	県図協セミナー（第2回） 「公共図書館の役割と学校図書館」 講師：塩見昇氏（大阪教育大学名誉教授） 参加者：53人	岡山県立図書館
		H28. 12. 16	第91回教養講座 「思わず手にとりたくなるチラシづくりのコツ」 講師：吉田清彦氏 参加者：34人	岡山県立図書館
		H29. 2. 8	県図協セミナー（第3回） 「資料保存と修理の実際」 講師：県立図書館職員 参加者：28人	岡山県立図書館
		H29. 3. 7	県図協セミナー（第4回） 「がんばれ！児童図書館員」 講師：杉山きく子氏（公益財団法人東京子ども図書館） 参加者：44人	岡山県立図書館
調査研究	研修助成金交付	H28. 11. 29	岡山県大学図書館協議会・岡山県青年図書館職員研修会	
	研修参加助成		<ul style="list-style-type: none"> ・全国図書館大会東京大会（10. 16） <ul style="list-style-type: none"> ①西大寺緑化公園緑の図書室 山崎佳代氏 ②新見市立新見図書館 西野優子氏 ③金光図書館 岡田清華氏 ・全国公共図書館研究集会（12. 19～20） <ul style="list-style-type: none"> ①総社市図書館 西口早苗氏 	東京都 福岡県
	図書館功労者表彰	H28. 5. 30	7人	岡山県立図書館
刊行	会員名簿	H28. 5. 30	平成28年度版（総会時に配布）	
	会報	年2回	122号（9月）、123号（3月）	

2 岡山県読書推進運動協議会 (昭和35年3月設立)

会 長 村木 生久 (岡山県立図書館長)

目 的 県内の読書関係団体・機関が連携し、岡山県の読書運動を推進する。

役員等 会長：1名 副会長：1名 事務局長：1名 事務局員：2名

平成28年度事業報告

事業名	期 日	事業内容	備 考
調 査	28年4月～6月	県下の公共図書館が行う「こどもの読書週間」行事の調査とりまとめ	こどもの読書週間: 4月23日～5月12日
	28年9月 ～11月	県下の公共図書館が行う「読書週間」行事の調査・とりまとめ	読書週間: 10月27日～11月9日
岡山県読書推進表彰・優良読書グループの推薦	28年9月・11月	○岡山県読書推進表彰 布絵本制作「グループもぐら」 ○図書館振興者 新庄村人間振興光の協議会 ○第49回優良読書グループの推薦及び表彰伝達 絵本の会ゆめ	岡山県読書推進表彰 ・優良読書グループ 所管図書館
後援・共催等	28年7月	2016 こどもの本ブックフェアの後援 【主催 岡山トーン会】	会場: コンベックス岡山
	28年12月15日	第62回青少年読書感想文岡山県コンクールの共催 岡山県読書推進協議会長賞の授与 【県学校図書館協議会・毎日新聞社共催】	会場: 岡山県立図書館
読書普及の PR	28年4月～5月	①2016こども読書週間ポスターの配布 標語：四角い本に まあるい心	期間: 4月23日～5月12日
	28年10月 ～11月	②読書週間関係資料の配布	期間: 10月27日～11月9日
	28年8月 28年12月	③リーフレット 「敬老の日読書のすすめ」 「若い人に贈る読書のすすめ」	9月19日頃 1月9日頃

3 岡山県公共図書館協議会 (平成16年12月設立)

会 長 村木 生久 (岡山県立図書館長)

概 要 県内公共図書館等相互の連絡を密にし、図書館事業の進展を図る。

役員等 副会長2名/県内公共図書館等70施設により構成

平成28年度第1回協議会

期 日：平成28年4月22日 (金)

会 場：岡山県立図書館2階多目的ホール

各館から提出のあった議案14件について協議、情報提供・連絡

平成29年度利用案内

開館時間

閲覧室

- ・火曜日～金曜日 午前9時～午後7時
- ・土曜日、日曜日及び祝日 午前10時～午後6時

多目的ホール、サークル活動室、メディア工房、デジタル情報シアター

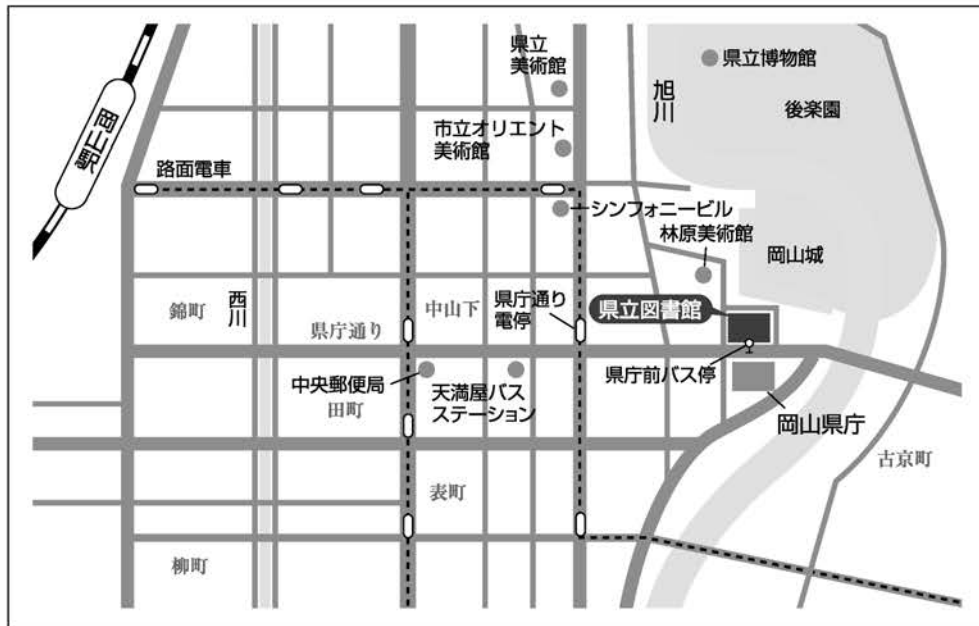
- ・火曜日～金曜日 午前9時～午後9時
- ・土曜日、日曜日及び祝日 午前9時～午後6時

休館日

- ・月曜日 *国民の祝日に当たる場合は、その翌日
- ・年末年始（12月29日～1月3日）
- ・資料整理期間（6月19日～6月23日）

交通のご案内

- 路面電車 東山行き～「県庁通り」下車 徒歩5分
バス 岡電バス・宇野バス・両備バス・岡山市中心部循環バスめぐりん
いずれのバスとも「県庁前」下車すぐ



平成28年度 年 報

発行年月 平成29年9月
発行・編集 岡山県立図書館
〒700-0823 岡山市北区丸の内2丁目6-30
TEL 086-224-1286
FAX 086-224-1208
Email libnet@libnet.pref.okayama.jp
URL <http://www.libnet.pref.okayama.jp/>
(携帯) <http://www.libnet.pref.okayama.jp/mobile/>
